

Canon

 **imageRUNNER**

iR5075N

iR5065/5065N

iR5055/5055N



多様化するオフィスワークにも余裕で応える、高速・高生産性。
オフィスのセンターマシンとして、信頼のハイパフォーマンスで
新たなビジネスの可能性を拓けていきます。

さまざまな、しかも大量のドキュメントを、スピーディかつ的確に処理する。

多様なビジネスのニーズにも余裕で応え、新たなビジネスプロセスの創造をサポートする。

iR 5075Nとそのラインアップがもつ「高速・高生産性と高機能・高画質」は、ビジネスの効率化を求める企業における、まさに“オフィスのセンターマシン”と呼ぶにふさわしい先進のネットワーク複合機です。

 **imageRUNNER**

 **imageRUNNER**
iR5055/5055N



 **imageRUNNER**
iR5065/5065N



 **imageRUNNER**
iR5075N

企業が抱える情報とドキュメントの課題を「imageRUNNER」が、速やかに解決します。

情報の「入力」「出力」「管理」「保管」「生成」「配信」という6つの機能を一台に集約・統合したimageRUNNER。

その先進の高性能・高機能がビジネスの現場のさまざまなニーズに応え、課題を解決するための“センターマシン”として、お客様のビジネスをバックアップします。

Knowledge Management ナレッジマネジメント

情報を利便性や汎用性、検索性に優れたデータフォーマットに変換し蓄積。ナレッジをパートナーと共有・活用する環境を提供します。組織、企業間の枠を超えた共通のナレッジに基づくコミュニケーションを可能にし、新たな価値の創造と競争力向上をサポートします。

Document Management ドキュメントマネジメント

紙文書のスキャン時に文字情報を抽出し、文書の検索性や管理効率を高めるとともに、ソフトウェアやWebサービスなどの文書管理システムと柔軟に連携。紙文書と電子ドキュメントのシームレスな活用の推進で効率化を図り、業務フローの改善を実現します。

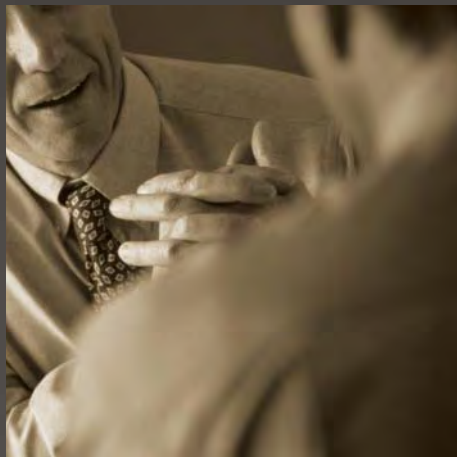
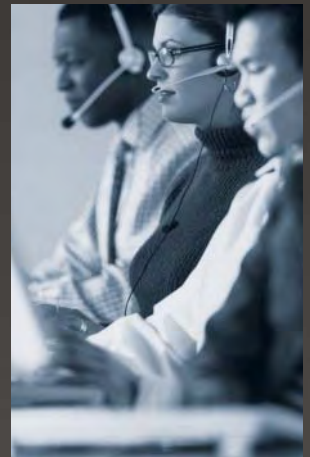


Total Cost of Ownership TCO削減

作業効率の向上やアクセス管理はもちろん、情報機器の統合を可能にし、新たなワークスペースの創出やデバイス管理の一元化・ワークフローを簡略化。ビジネスの効率化を実現するとともに、多角的視点から効果的にTCO削減を支援します。

Networking ネットワーキング

ネットワークとの連携により、部門間・企業間のコミュニケーションを実現し、シームレスな関係構築を支援。異なるインフラ間でも速やかな共通の情報基盤を提供します。社内のさまざまな情報の把握・コントロールや外部との連携により、新たな価値を創出できる環境も実現します。



Operation Management 運用管理

情報機器の統合による管理の一元化を実現し、管理者が稼働状況の把握や設定・登録をリモート操作で行えます。さらにユーザー管理、コストやセキュリティ管理なども含めた安全かつ総合的なマネジメントシステムの実現により、情報システムを十分に活用したビジネス活動を支援します。

Proper Arrangement 適正配置

適正な稼働・活用状況を容易に分析し、要求に応じたパフォーマンスを的確に発揮できる環境の構築を支援。また情報機器の統合により、管理コストやメンテナンスによるロスタイムを軽減。コストを抑えながら現場におけるビジネス効率を高め、競争力創出を支援します。

Security セキュリティ

暗号化通信や電子署名などの技術を用い、機密性の高いドキュメントのネットワーク配信や共有をセキュアに実現。さらに情報漏えいのリスクが高い紙文書も、入出力時の管理強化などで不正を抑制。ドキュメントの安全性を守りながら、その活用度を高める環境を提供します。



Usability ユーザビリティ

「人間中心のデザイン」をコンセプトに直感的な使いやすさを追求。各ユーザーが個別の業務に合わせ操作性や機能のカスタマイズもでき、業務の効率化を実現します。また、うっかりミスや思い違いによるトラブルなど、ヒューマンエラーの低減にも配慮されています。

OIS OFFICE IMAGING SOLUTION

経営ビジョンを実現する価値の連鎖を起こします。

多様化する経営課題に、複合的なアプローチで解決策を提供する。それが、キヤノンの提唱する「OIS」です。

理想的な経営を実現するために、経営者にはCSR[®]の推進、コンプライアンスの徹底、コーポレートガバナンスの確立など、明確なビジョンの策定が求められています。そのビジョン実現に向けて、人材・物資・コスト・情報・時間という「ビジネス資源」の的確なコントロールに加え、ビジネス現場を取り巻く多様な課題をクリアする必要があります。「ナレッジマネジメント」、「ドキュメントマネジメント」、「TCO削減」、「セキュリティ」、「ネットワーキング」、「運用管理」、「適正配置」、「ユーザビリティ」などの課題に対し、複合的なアプローチから解決策を提供できるソリューションが必要と、キヤノンは考えます。 *Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任

高性能・高機能、ハイコストパフォーマンスを実現した充実のライ

高速・高生産性で、
オフィスワークの中核を支える。

多種多様なドキュメントニーズにも
的確に応える。

効率的なデータハンドリングで
ビジネスをサポートする。



imageRUNNER iR5075N

連続複写速度 75ppm

- ファーストコピー 3.1秒 (A4ヨコ)
- ウォームアップ 30秒以下
- スキャンスピード 100ipm (A4ヨコ/300dpi両面)

※写真はiR 5075Nに、オプションの「ペーパーフォールディングインサートユニット・F1」、
「パンチャーユニット・AS1」、「サドルフィニッシャー・AD2」、「サイドペーパーデキ・AE1」を装着したものです。

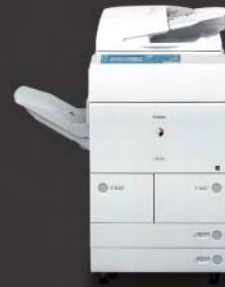


imageRUNNER iR5065/5065N

連続複写速度 65ppm

- ファーストコピー 3.3秒 (A4ヨコ)
- ウォームアップ 30秒以下
- スキャンスピード 100ipm (A4ヨコ/300dpi両面)

※写真はiR 5065Nに、オプションの「パンチャーユニット・AS1」、
「サドルフィニッシャー・AD2」を装着したものです。



imageRUNNER iR5055/5055N

連続複写速度 55ppm

- ファーストコピー 3.3秒 (A4ヨコ)
- ウォームアップ 30秒以下
- スキャンスピード 100ipm (A4ヨコ/300dpi両面)

※写真はiR 5055Nに、オプションの「シフトレイ・D1」を
装着したものです。

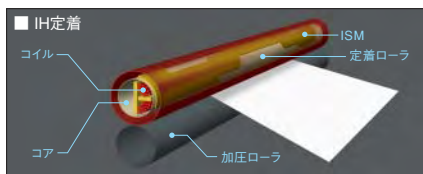
	COPY	BOX	PRINT	SCAN	SEND	FAX	MEAP	DADF	自動両面	Network	USB2.0
iR 5075N	●	●	●	●	Option	Option	●	●	●	●	●
iR 5065	●	●	Option	Option	Option	Option	●	●	●	●	●
iR 5065N	●	●	●	●	Option	Option	●	●	●	●	●
iR 5055	●	●	Option	Option	Option	Option	●	●	●	●	●
iR 5055N	●	●	●	●	Option	Option	●	●	●	●	●

TECHNOLOGY

高画質と高速・高生産を両立する、信頼のテクノロジー。

● 熱効率の向上を実現する「IH定着」

定着ユニットに「IH (Induction Heating) 技術」を応用した、キヤノン独自の「IH定着方式」を採用。磁力線が定着ローラを通る際に生ずる渦電流により、定着ローラを直接加熱します。間接加熱の定着装置と比べ熱効率がよく、高い熱量を瞬時に発生することが可能となりました。さらに定着ローラ内に用紙サイズに対応するISM (Induction Suppress Metal) を設けることで、ローラ端部の昇温を防止。B5サイズなどの用紙もスピードを落とさずに出力することを可能にしました。



● 優れた耐久性を誇るA-Siドラムを採用

高速・大量出力において、スムーズな出力を可能にする「A-Siドラム」を採用。感度や耐久性、硬度など、さまざまな条件を高いレベルでクリアする理想的な感光ドラムです。高精細なモノクロ出力を維持しつつ、安定した稼働が可能。感光体として劣化することがほとんどなく、長期にわたって高いパフォーマンスを実現しています。



■ A-Siドラム

● ツインビームレーザ方式で高速書き込み

レーザ部には、省スペース低電力で静音性に優れた、ツインビームレーザユニットを採用。2本のレーザを同時に走査させることで、感光ドラムへの書き込みの高速化を実現しました。加えてスキャナモータ部に連続的なオイルの流体膜を形成して摺動面間の直接接触を防ぐ、オイル動厚軸受を採用することにより、ポリゴンミラーの高速安定回転を確保しています。「高画質と高速性の両立」に欠かすことのできない先進テクノロジーです。



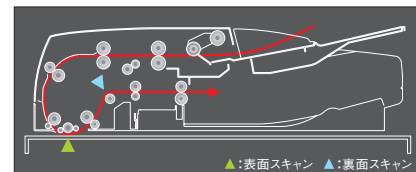
■ ツインビームレーザユニット

● 原稿の「両面同時読込」で生産性アップ

大量のコピーやスキャン時の原稿も、両面同時に読み込み*1。スキャンスピード100ipm (A4ヨコ) を実現し、生産性がアップしました。さらに従来の反転方式の3回に対し、原稿搬送が1回で済むため原稿のズレや傷みが生じにくく、読取り品質も向上。同時にスイッチバックによる稼働音を低減し、快適性をも向上させています。



■ DADF



■ 両面同時読込

*1 両面同時読込は原稿によっては表裏の濃淡の差が目立つ場合があります。 *2 LIPS LXプリント時。 *3 IPsecには対応していません。

情報とドキュメントの有効活用で、質の高いビジネスを実現。

情報とドキュメントの「入力」「出力」「管理」「保管」「生成」「配信」という6つの機能を一台に集約・統合。先進のイメージング技術でそれぞれの機能を有機的に連携し、企業・組織に蓄積されている情報をリンクさせることにより、スピーディな課題解決と創造力にあふれたビジネスプロセスの実現を支援します。

- 情報
- ドキュメント
- ナレッジ

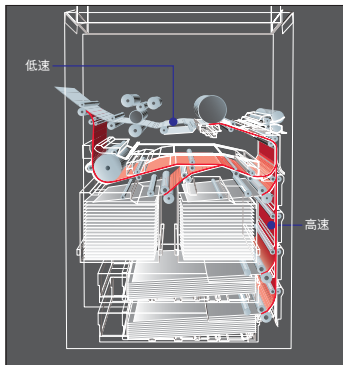


CONTENTS

TECHNOLOGY	03
PAPER HANDLING	05
USABILITY	05
COPY	07
BOX	07
PRINT	09
SCAN & SEND	11
FAX	13
WEB	13
認証・アクセス管理	15
デバイス管理	15
運用支援	17
ENVIRONMENT	17
MEAP	18

● 高速出力に貢献する「APFM」

高速と高画質を両立するために、的確な用紙搬送を行う「APFM (Accelerated Paper Feeding Method)」を採用。ロースピードで給紙カセットから紙を確実に捉え、ハイスピードに加速して転写部まで搬送。転写時の紙間を最小限にすることで、転写・定着のプロセスをロースピードで確実にを行い、再び加速して排紙というスピードコントロールを実現しています。



■ APFM

● 軽量化と高剛性を兼ね備えたボディデザイン

本体の高耐久を向上するとともに、入出力においてスムーズな動作を可能にする高剛性設計。ディンプル加工底板や、角柱構造フレームをはじめ、細かな部分に至るまで高耐久パーツを採用し、軽量化と高剛性を両立しています。大量の出力時の安定的な稼働を実現します。



■ ディンプル加工底板



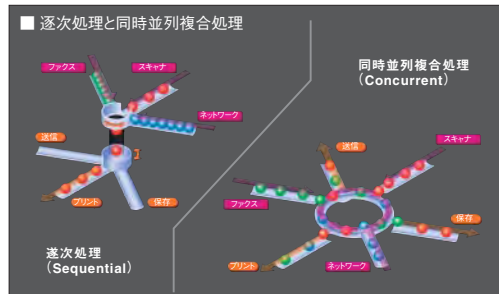
■ 高剛性フレーム

● ランダムに入力されるジョブを効率よく処理する第3世代「iRコントローラ」搭載

iR 5075Nのパフォーマンスを最大限まで引き出す、第3世代「iRコントローラ」を採用。その心臓部となるのが533MHzと400MHzのデュアルCPUと、画像処理をつかさどるグラフィックエンジンを1チップに集積したSOC (システムオンチップ) です。さらに標準1GBの拡張メモリと、最大2,000文書、20,000ページ分まで蓄積可能な40GBのHDDに加え、1200dpi出力*2の画像処理を効率的に行う専用チップも搭載。オフィスの“センターマシン”にふさわしく、プリントやコピー、ファクス、スキャン、SEND、ボックス内のデータ活用などのコンカレント処理 (同時並列複合処理) を実現し、快適なワークフローを提供します。



■ SOC (システムオンチップ)



● Newインターネットプロトコル「IPv6」に対応*3

Windows Vista™のIPv6対応に伴い、新しいインターネットプロトコル「IPv6」に対応。同時にIPv6搭載製品の適合性や相互接続性をテストする、全世界共通のプログラムにも合格し、「IPv6 Ready」認定も取得しています。



PAPER HANDLING

入力から出力まで、多様なビジネスニーズに

ペーパーフォールディングインサーターユニット・F1 標準価格 ¥720,000 (税別)

◆A3の資料もコンパクトにできる「Z折り」

A3サイズの表や図面などを、自動で“Z型”に折りたたみコンパクトに出力。会議用資料の作成などに便利です。(A3、B4、A4Rに対応)

Z折り



◆DM作成などに便利な「C折り」

用紙を“C型”に自動で折りたたみ出力。例えば封筒に封入するDMの作成など、さまざまな出力ニーズに応えます。(A4Rに対応)

C折り



◆表紙を挿入する「インサーター」

冊子などの出力時に表紙ページを挿入することができます。製本での面倒な手間を省き、作業の効率化が図れます。

サドルフィニッシャー・AD2 標準価格 ¥420,000 (税別)

効率的な資料作成をサポートする充実の仕上げ機能

◆ソート

部単位ごとにシフトして出力します。大量の資料を作成する際でも、出力後に仕分けする必要がありません。

◆グループ

ページごとにグルーピングして出力します。単ページの資料を、まとめて出力する際に便利な機能です。

◆ステイブルソート

部単位ごとで出力されたドキュメントに、コーナーとじ、2カ所とじ、中とじといったステイブルが可能です。

中とじ



2ヶ所とじ



コーナーとじ



パンチャーユニット・AS1

フィニッシャー・AD1/サドルフィニッシャー・AD2の機能に2穴パンチ機能をプラス。
標準価格 ¥60,000 (税別)



フィニッシャー・AD1

ソート、グループ、ステイブルソート
(コーナーとじ、2カ所とじ)に対応。
標準価格 ¥280,000 (税別)



USABILITY

「お客様が使いやすくあること」を追求したユーザビリティ。

●直感的な操作感で使いやすい「大型カラー液晶タッチパネル」

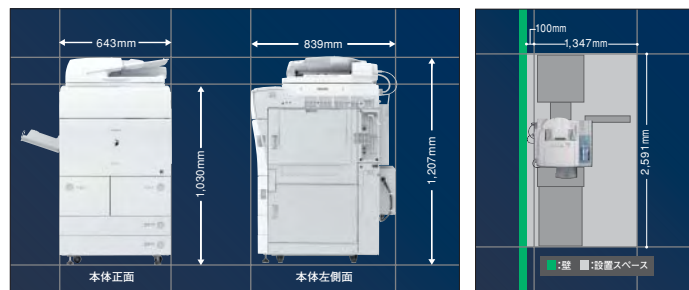
「Human Centered Design - 人間中心のデザイン -」というキヤノンのデザイン思想をもとに設計された、快適なインターフェースです。使いやすいパネルの高さ、押しやすい凹型のボタン、視認性の高いボタンレイアウトなど、使いやすさへの配慮を徹底しました。さらに、従来からのColor imageRUNNER/imageRUNNERと操作感を統一。すでにお使いの方も初めての方も、操作部を左から右に流れるように直感的でわかりやすいオペレーションが可能です。



■ 大型カラー液晶タッチパネル

●さまざまなオフィスにフィットする、スタイリッシュデザイン

さまざまな給排紙オプションをフル装着^{*1}した場合も、横幅2,240mm、奥行839mm^{*2}、高さ1,242mmを実現。白を基調、操作パネル部のライトブルーがアクセントになるスタイリッシュデザインで、快適なオフィス空間を演出します。



■ 本体サイズ (iR 5075N)

■ 設置スペース

●スペースの有効活用を実現する、フルフロントオペレーション

給紙やトナーボトルの交換、さらに万が一の紙づまり時などもフロントカバーを開け前面での処理が可能。オフィススペースの有効活用と作業時間のムダを省きます。



■ フルフロントオペレーション

*1 iR 5075Nに、オプションの「ペーパーフォールディングインサーターユニット・F1」、「パンチャーユニット・AS1」、「サドルフィニッシャー・AD2」、「サイドペーパーデッキ・AE1」を装着したものです。*2 iR 5065/5065N/5055Nの奥行は743mm、FAXボード装着時は

対応。給排紙オプションも多彩にラインアップ。



DADF-S1

一度に100枚 (80g/m²) の原稿を積載可能。大量の原稿読み取りも手間なく行えます。

手差し給紙

最大50枚 (64g/m²) まで用紙の給紙が可能です。厚紙出力なども、効率的にこなします。

サイドペーパーデッキ・AE1

標準価格 ¥350,000 (税別)

最大4,000枚の大容量給紙を実現する サイドペーパーデッキ

A3/B4/A4R対応のサイドペーパーデッキ・AE1を装着することで、最大4,000枚 (64g/m²) の給紙を可能にしています。会議資料作成時に大量出力する場合などにも、用紙補給の手間を省き、ゆとりをもって対応できます。

サイドペーパーデッキ・AD1

最大4,000枚 (64g/m²) 給紙可能なA4/B5対応のペーパーデッキ。
標準価格 ¥230,000 (税別)



フロントデッキ

1,700枚 (64g/m²) ×2段の、A4/B5に対応したフロントデッキ。計3,400枚収容できます。

給紙カセット

600枚 (64g/m²) ×2段の給紙カセット。用紙交換などの手間を省きます。

コピートレイ・L1

100枚 (64g/m²) 排紙が可能な排紙トレイ。
標準価格 (税別) 6,000円



シフトトレイ・D1

部単位ごとにシフトして排紙可能なトレイ。500枚 (64g/m²) 排紙可能。
標準価格 ¥85,000 (税別)



※写真はiR 5075Niに、オプションの「ペーパーフォールディングインサーターユニット・F1」、「パンチャーユニット・AS1」、「サドルフィニッシャー・AD2」、「サイドペーパーデッキ・AE1」を装着したものです。

● ドキュメントをスマートに出力する「スタックレス自動両面印刷機能」

分厚くなりがちな資料のページ枚数を半減し、用紙コストも削減するスタックレス方式の自動両面印刷機能を標準で装備しています。

● 急ぎのジョブを優先させて実行できる「優先プリント」

ジョブが集中している時でも、急を要するジョブは先行してプリント可能です。本体のシステム状況画面から[コピー][ボックス][受信/ファクス]など、どの機能のジョブを優先してプリントするか、ジョブ単位で優先順位の設定ができます。

● 車イスをお使いの方の操作をサポート

コピー・スキャン時などに車イスをご使用の方が原稿台の開閉を簡単に行えるように「ADFアクセスハンドル・A1」をオプションでご用意しました。また、座ったまま原稿サイズのガイド表示が見えるようにDADFの形状に配慮しています。



■ ADFアクセスハンドル



■ 原稿サイズガイド

● コピー操作の基本画面をナビゲートする「音声ガイダンス」

オプションの「音声ガイダンスキット・B1」の装着により、コピー、送信/ファクス操作を音声でナビゲートすることが可能です。テンキーを用いて液晶操作部を使わずに基本操作を行えるため、画面が見えにくい方でも簡単に利用できます。



■ 音声ガイダンス

● 手を汚さないセットオントナーボトル

トナーボトルは手を汚さずスピーディに交換できるセットオン方式を採用。約45,000枚 (A4/6%原稿時) の大量出力が可能。さらに出力を止めずにトナーボトルの交換が可能なコンティニューアスランに対応します。



■ トナー交換

● 機能別に給排紙先を任意に設定可能

各トレイをどの機能の排紙トレイとして使用するかを指定する「排紙トレイ設定」により、出力用紙の取り違えを軽減でき便利です。また、「カセットのON/OFF」設定により給紙カセットも機能ごとに使い分けが可能。例えば、ファクスからの出力などに活用することで、用紙サイズが統一されてファイリングしやすくなります。

ハイクオリティをハイスピードで。さらに、高生産性を実現する機能も充実。

多数のジョブも軽快に処理するコピースピード

iR 5075Nは、75枚/分 (A4ヨコ) の連続コピースピード*1と、1200dpi相当×600dpiの高解像度を両立。多数のジョブが集中する時でも、すばやく美しいコピーを実現。ビジネスシーンにあわせたドキュメント活用を推進します。また3.1秒*2 (A4ヨコ) というファーストコピータイムを実現。欲しい一枚をスピーディに出力し、急ぎのコピーニーズに応えます。さらに、用紙コストを削減できる「両面コピー」機能も標準装備しています。

快適なコピーワークを実現する「メモリコピー」

最大20,000ページの原稿データを、一時本体に記憶させて処理する「メモリコピー」で、さまざまな機能との連携が可能です。最大20件までの「予約コピー」や、大量コピーの前に一部出力して設定を確認できる「試しコピー」、動作中のコピーを一時的に中断させて急ぎのコピーを優先して行える「割り込みコピー」などにも対応。また、原稿とコピー用紙の向きが異なる場合でも自動で画像を回転させてコピーする「オートタテヨコ回転」*3、原稿の向きと出力されるコピーの向きを揃えて出力させる「画像向き優先」などの出力設定も可能です。

コピーワークをサポートする2タイプの操作画面

ご利用スタイルに応じ、コピー機能の操作画面を2種類から選択できます。「シンプル」画面では基本的な設定情報のみを大きく表示して、簡単にコピーが行えるように配慮。「クイック」画面では各種設定ボタンを同一画面上に配列し、少ない画面切替で目的にあわせた設定が可能です。さらに、頻繁に使用する設定は「お好みキー」に最大10個*4まで登録することができ、手間のかかる設定・操作のショートカットを実現します。



■ シンプル画面

■ クイック画面

目的に応じて、画質選択、濃度調整から縮小/拡大コピーも容易に実行

出力する目的に応じ、3種類の「画質選択」や「濃度調整」も容易に行えます。さらに、「自動変倍」や「定型変倍」はもちろん、「ズーム」など合計7種類の「変倍」機能を搭載。ニーズに応じたフレキシブルな縮小/拡大コピーが可能です。

コピーした情報を保護し、第三者による不正コピーを抑止

複写する原稿の下地に地紋をつけてコピーする「地紋印字」*5機能を搭載。地紋が印字されたコピーを再コピーすると地紋が浮き上がって複写され、二次的にコピーされた情報であることを知らせます。地紋に印字できる情報は、スタンプ/日付/部数/シリアル番号などから選択できるほか、個人認証利用時にはユーザ名を印字することも可能です。また、管理者設定により「地紋印字」を強制実行することもでき、紙文書による情報流出を抑止することができます。

■ 地紋印字

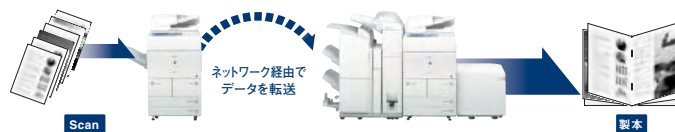


コピー効率をアップする「リモートコピー」「重連コピー」

一台のiR 5075Nで読み込んだデータを、同一ネットワーク上に接続された別のiR 5075Nでプリント可能な「リモートコピー」。また「重連コピー」ではデータを読み込んだ本機と、別のiR 5075Nで同時にプリントすることもできます。集中的に大量部数のコピー出力が必要となる場合にも、処理を分散することができコピー効率が大幅にアップします。

■ リモートコピー

(iR 5075Nから、フルオプションのiR 5075Nで製本する場合)



■ 重連コピー

〈一台でコピーする場合〉



〈重連コピーする場合〉

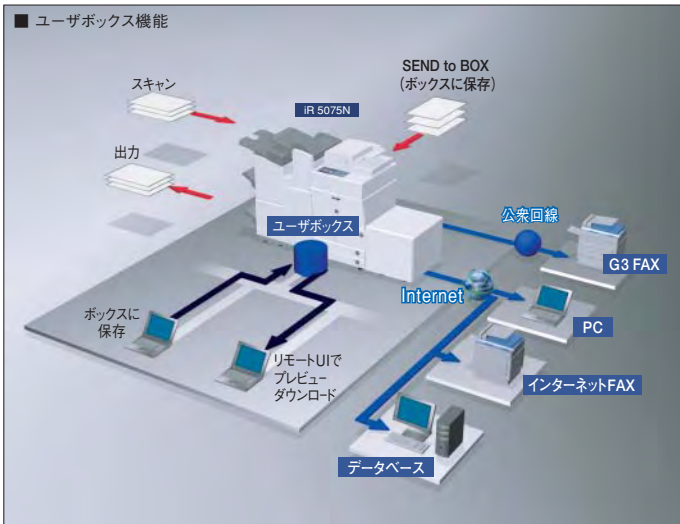


BOX

さまざまなデータを一時保管・共有化。効率的なドキュメント活用を実現。

ドキュメントの活用シーンを、さらに拡張する「ボックス」機能

ボックス機能は、本体のハードディスクにデータを一時保管することで、紙文書のハンドリングを向上させます。「ユーザボックス」にスキャンデータを一時保管。後で呼び出して、プリント/送信*9することができます。また、プリンタドライバからの操作でパソコンから印刷データを「ユーザボックス」に保存することも可能。「ユーザボックス」の他にも、ファクスのメモリ受信文書や送信エラー文書を保管しプリント/送信*10ができる「システムボックス」、転送条件に従ってファクス受信文書を保管しプリントする「ファクスボックス」*9の全3種類のボックスを搭載しています。



*1 iR 5065は65枚/分、iR 5055は55枚/分。*2 iR 5065/5055は3.3秒。*3 拡大コピー時は回転しません。*4 「シンプル」画面では最大2個になります。*5 オプションの「地紋拡張キット・A1」が必要です。一部目のパフォーマンスが低下します。*6 パフォーマンスが低下。*7 オプションの「スーパー-G3FAXボード・Z1」「マルチポートFAXボード・K1」などが必要です。

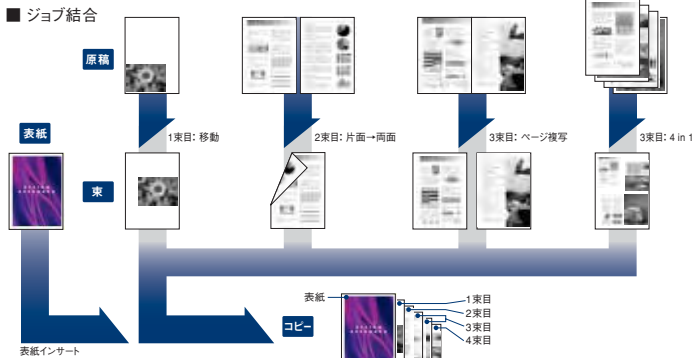
多様なコピーニーズに応える「応用モード」を搭載

◆見開きの2ページ分を、1ページずつコピー

書籍などをコピーする際に、ページごとに別々の用紙にコピーすることが可能な「ページ連写」機能を搭載。ファイリングなどに適したドキュメント作成をサポートします。

◆設定の異なる原稿束を、一度にまとめてコピー

1束目は片面コピー、2束目は片面原稿を両面コピー、3束目は片面原稿を4in1コピーというように設定の異なる複数の原稿束も、「ジョブ結合」機能で一つにまとめて出力できます。結合した束にページ番号を印字したり、最終的にステイプルすることも可能です。また、「表紙/合紙/章紙」機能を使って、厚紙や色紙など異なる用紙にコピーして指定ページに挿入することもできます。



◆任意の情報や日付を、コピーに印字*6

文字サイズ、透かし印字などを選択し、コピーに文字や日付を印字することができる「スタンプ/日付印字」を搭載。また、「ページ印字/部数印字」により、コピーにページ番号や部数ごとのシリアル番号などの情報を付加することもできます。

◆OHPフィルムなど、特殊な用紙にコピー

インデックス紙のタブ部分にコピーが可能な「インデックス紙作成」や、OHPフィルムに連続コピーする際に用紙を挟み込む「OHP中差し」など、特殊紙のコピーワークをサポートする機能も充実しています。

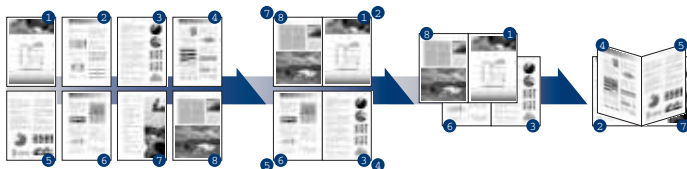
◆読みやすい資料作りをサポートする製本コピー

「製本」を選択すると、原稿を自動的に面付けて両面コピーを実行。サドルフィニッシャー装着時なら、二つに折って冊子のように仕上げることができます。原稿の枚数が多い場合には複数の冊子に分割して製本することも可能。さらに、二つに折った際に外側と内側の用紙に生じる画像のズレを補正する機能も備えています。



■ 製本出力

■ 製本モード



◆一枚の用紙に、複数枚の原稿をレイアウト

「縮小レイアウト」を選択することにより、複数の原稿を縮小してレイアウトすることができます。レイアウトは、2in1・4in1・8in1から選択可能。用紙コストを削減するとともに、スリムで活用しやすい資料を作成できます。

■ 2in1



■ 4in1



◆影の消去や印字位置調整などの処理が可能

「枠消し」では、原稿のパンチ穴部分や書籍のじり部分など、コピー時に生じやすい不要な影を消去します。また、「移動」や「とじしろ」を選択することで、上下左右やコーナーなどに画像を移動してのコピーが可能。用紙に余白を設けたり、任意の位置に移動することができます。

◆時間の有効活用を推進する、コピーの終了通知

コピーの進捗状況を把握できる「コピー時間表示」や、コピーの終了を電子メールで知らせる「ジョブ終了通知」*7機能を搭載。大量のコピーをする際も、その場で待つことなく時間を有効に活用できます。

■ ジョブ終了通知



◆サイズや形状の異なる原稿も、まとめてコピー

「原稿サイズ混載」を選択することにより、A4とB5のようなサイズの異なる原稿でも一度にまとめてDADFにセットしてコピーが行えます。また、「連続読込」機能を使用すれば、紙文書や冊子など形状の異なる原稿も思い通りのコピーが可能。併せて「読込画像確認」を選択すれば、原稿を読み込むたびに読込画像を出力して確認できます。

◆画像に多彩な効果を加えるイメージリポート

画像の明度を反転する「ネガポジ反転」や、画像の左右を反転させる「鏡像」、一枚の用紙に画像を繰り返しコピーする「イメージリポート」を搭載しています。

◆フォームデータを活用した合成コピー*6

読み込んだ画像と、本体内にあらかじめ登録したフォームデータを合成してコピーする「イメージ合成」が可能です。フォームデータは最大100個まで登録でき、任意のスペースに社名やコーポレートロゴなどを印字することも簡単に行えます。

◆ユーザボックスを利用し、コピーを効率化

コピーと同時に、設定したジョブをユーザボックスに一時的に保管*8することができます。原稿の再読み込みや、面倒な設定を繰り返すことなく簡単に再出力することが可能です。

◆設定操作の手間を省いて、快適コピー

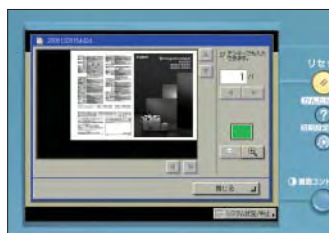
以前に行ったコピーの設定を呼び出せるのが「コール」機能です。3つまでの設定を呼び出してコピーできます。また、複数の設定を組み合わせたコピーモードを9個まで名称を付けて登録できる「モードメモリ」も搭載。よく使う設定をコピーのたびにやり直す手間を軽減します。

「ユーザボックス」で文書編集や情報配信を効果的に実現

ユーザボックスは最大100個までの利用が可能で、トータル2,000文書/20,000ページの一時的保管ができます。各ボックスには、名称・暗証番号・保存期間を設定することもできます。文書を保管する際はコピー機能と同等の読取機能が利用でき、ボックス内の文書はプリント設定の変更・保存や、他のユーザボックスに移動/複製することも可能。また、他の文書との結合や、任意のページの挿入、不要なページの削除などの編集作業を本体パネル上で1ページずつプレビューして行えます。さらに、ユーザボックスと送信機能*9を組み合わせることで、サーチャブルPDFなどのデータ送信も可能にし、情報の有効活用を推進します。



■ ボックス画面



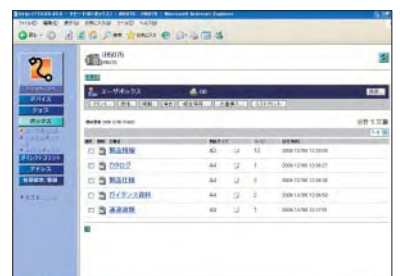
■ プレビュー表示

「保管先を告知する「URL送信」*9

あらかじめボックスの設定項目に任意のメールアドレスを登録しておけば、送信機能からボックスへ文書を登録するたびに、保管場所のURLを知らせる電子メールを自動的に送信することが可能。スピーディな文書共有で、情報活用をサポートします。

「リモートUI」でパソコンからボックスへのアクセスが可能

ボックス内の保管文書は、「リモートUI」を使用してパソコン上にプレビュー表示することができます。文書の内容を確認できるため、必要な情報にすばやくアクセスすることが可能。さらに、ボックス内文書の複製、プリント指示、データのバックアップやリストアも行えます。



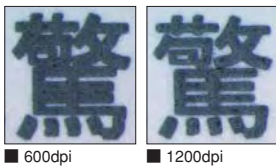
■ リモートUI画面

する場合があります。*7 オプションの「Send拡張キット・Q1」が必要です。*8 「ジョブ結合」との組み合わせはできません。*9 オプションの「Send拡張キット・Q1」が必要です。

さまざまなネットワーク環境に対応する汎用性で、優れたパフォーマンスを発揮。

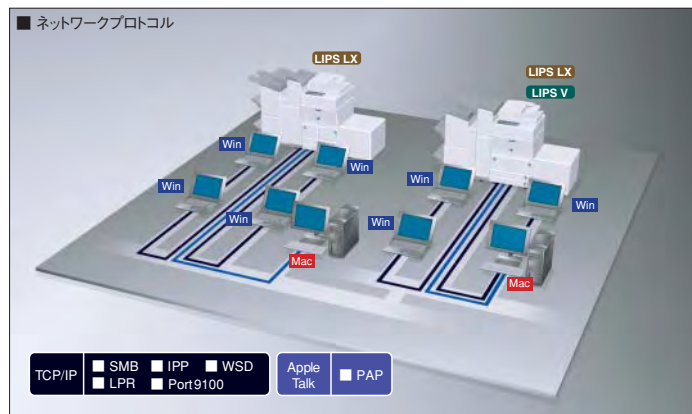
● 小さな文字や精細な画像も忠実に再現する「FCET」搭載

リアル1200dpi*1の解像度に加えて、新たに画像処理技術「FCET(ファイン・キャラクター&エッジ・テクノロジー)」の搭載により、高画質/画質安定性を実現。ビジネスドキュメントに多い細かな文字や細い線をなめらかに再現し、さらに、写真のハーフトーンや網掛けもシャープに表現。ドキュメントが、より美しく読みやすく仕上がります。また、600dpiでデータを投入した場合は独自技術「SST(スーパー・スムージング・テクノロジー)」により、1200dpi相当×1200dpi相当の解像度出力も可能です。



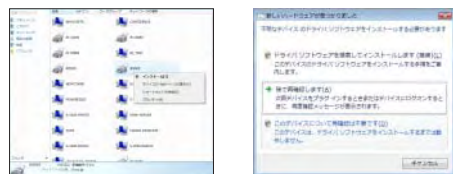
● さまざまなネットワーク環境と調和する「マルチPDL」対応

多彩なページ記述言語(PDL)と複数のネットワークプロトコルの共存を実現。Windows®やMacOSはもちろん、Windows Vista®など異なるOSを使用するオフィスでも、既存のネットワーク環境にスムーズに導入できます。ページ記述言語は、キヤノン独自の「LIPS LX」、[LIPS V]など幅広い選択が可能。オフィスの資産を生かしながら、快適なプリンティング環境を提供します。



● デバイス情報を探索・取得するプロトコル、WSDに対応

Windows Vista®に標準装備された新しいネットワークプロトコル、WSD(Web Services for Devices)に対応*2。ネットワークに接続するだけで特別な設定をする事なくデバイス情報を探索・取得し、使用可能にすることができます。



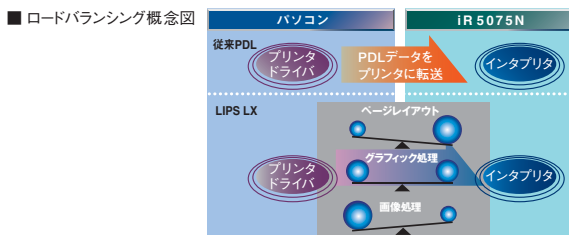
■ WSD (Web Services for Devices)

● XPを受け継ぐ新しいOS「Windows Vista®」に対応

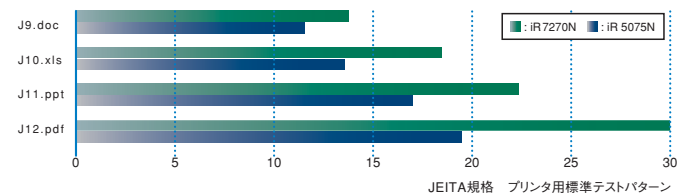
Windows Vista®にLIPS 協、LIPS LXで対応。Windows Vista®環境での出力を可能にしました。

● データ処理時間を大幅に短縮する「LIPS LX」*2

キヤノン独自のプリンティングシステム「LIPS LX」に対応。「LIPS LX」は、プリントデータの処理に掛かる負荷をパソコンとiR 5075Nで効率よく分散する「ロードバランシング」を採用し、高速データ処理を実現。快適なプリントパフォーマンスを提供します。



■ プリント速度比較



● ソフトウェア資産の継続活用を推進する「LIPS V」*3

キヤノン独自のページ記述言語「LIPS V」に対応。帳票印刷に便利なフォームオーバーレイ機能をはじめ、独自のページ記述言語「LIPS IV」が提供してきたプリンティング資産をこれまで通り継承することが可能です。さらに、N201、ESC/P、IBM5577、HP-GL (HP-7550B)、HP-GL2の各エミュレーションとEAN-128などのバーコードフォントを搭載し、さまざまなコンピュータ環境に適応します。

● 速やかなアウトプットを可能にする「ダイレクトプリント」*4

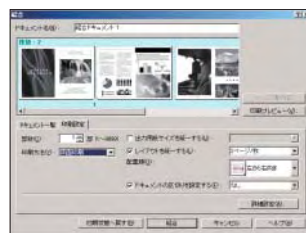
アプリケーションを起動したり、プリンタドライバを使うことなく出力が可能な「ダイレクトプリント」。「リモートUI」や「LPRコマンド」により、プリントしたいファイルをiR 5075Nに転送するだけで、PDF/TIFF/JPEGファイルのスピーディな出力が可能です。さらに、ウェブブラウザ機能と連携し、Webサイトのページイメージやインターネット上のPDFファイルを印刷することもできます。

■ ダイレクトプリント概念図



● 簡単な操作で、多彩なプリント機能を実現

グラフィカルなユーザインターフェースを採用した「プリンタドライバ」。用紙選択などはもちろん、給排紙方法やフィニッシングの指定、「試し印刷」など多彩なプリント機能を簡単な操作で設定可能です。さらに、Windows®環境では「PageComposer」を活用し、文書の「プレビュー」を確認しながら文書結合などの「編集」が行えます。また、ユーザインターフェースを統一したプリンタドライバを採用することにより、複数のPDLが共存する環境でも同じ操作手順でプリント設定が行えます。



*1 [LIPS LX]にて対応。*2 [LIPS LXプリンタ&スキャナキット・R1] (iR 5075N/5065N/5055Nは標準装備)が必要です。*3 [LIPS LXプリンタ&スキャナキット・R1] (iR 5075N/5065N/5055Nは標準装備)、[LIPS V拡張キット・R1]が必要です。*4 [LIPS LX] *5 [LIPS LXプリンタ&スキャナキット・R1] (iR 5075N/5065N/5055Nは標準装備)、「暗号化セキュアプリントキット・A1」が必要です。*6 [LIPS LXプリンタ&スキャナキット・R1] (iR 5075N/5065N/5055Nは標準装備)、「暗号化セキュアプリントキット・A1」が必要です。*7 パスワード方式のオプション 装着に加え、「ICカード認証拡張キット・A5」、「ICカード認証クライアントソフトウェア・A5」などが *8 Windows®環境下にて利用可能。別売。*9 別売。各imageWARE製品の対応状況は担当セールスにお問い合わせ下さい。*10 スキャンデータや画像データは編集対象になりません。*11 別売。*12 スキャンデータや画像データは編集対象になりません。

● 「リモートUI」から、プリント機能の設定が可能

「リモートUI」では、ダイレクトプリントの用紙サイズやフィニッシングの指定の他、各種プリント機能の設定および設定情報のバックアップやリストアップが可能。さらに、メディア設定の誤操作防止のために、A4プレプリント紙といった名前と、普通紙・厚紙など用紙の種類で200件まで登録できます（本体からも可）。



■ リモートUI画面

● 個人認証と連携し、プリントジョブへのアクセスを制限

プリントジョブを制御する「プリント」タブを装備し、セキュアプリントのジョブ操作などを行います。「プリント」タブでは、個人認証（SSO）時に自分の印刷ジョブのみが選択可能。他ユーザのジョブ名はアスタリスクで表示され、操作もできません。オフィスにおける機密情報の保護を推進することができます。



■ 「プリント」タブ

● プリントアウト時の機密性を高める「セキュアプリント」*5

プリンタドライバから印刷指示をする際に、セキュアプリントを選択してユーザ名とパスワードを入力するとプリントデータをIR 5075N内で待機させることができます。待機した文書は本体パネルから選択してパスワードを入力することで初めてプリントアウトが開始されるため、プリントの放置による情報流出を抑制でき、ドキュメントの機密を保護します。



■ パスワード入力画面

● プリンタドライバからボックス保存以外のジョブを拒否

プリンタドライバから印刷を指示する際、プリンタジョブの制限を有効にするとユーザボックス保存以外のジョブを拒否。ムダなプリントを防げる上、プリントの放置による情報流出を抑制します。

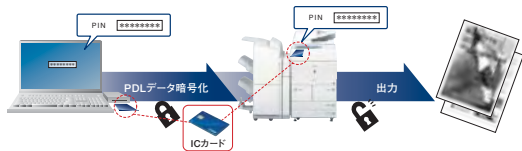
● 通信データの機密を保護する「暗号化セキュアプリント」

オプションの「暗号化セキュアプリントキット・A1」を装着することで、パソコンからiR 5075Nまでのプリントデータを暗号化することができます。これにより通信経路でのデータ改ざんや情報漏えいのリスクを軽減します。「セキュアプリント」と同様に、本体パネルで該当文書を選択してパスワードを入力*6するとプリントアウトが開始されます。また、「ICカード認証拡張キット・A1」やICカードリーダーライタなどを使用することでユーザ名とパスワード入力の手間を省き、ICカードと連携した「暗号化セキュアプリント」*7が可能になります。

■ パスワードによる「暗号化セキュアプリント」*6 *8



■ ICカードによる「暗号化セキュアプリント」*7 *8



● 不正コピーによる情報流出を抑制する「地紋出力」*9

出力紙に地紋を印字することができます。地紋入りのドキュメントをコピーすると、複写したコピーに地紋が浮かび上がり、原本かコピーかの識別が可能。第三者による不正コピーを抑制します。部数やプリセットスタンプ、機械番号などから強制的に地紋を印字出力できるほか、プリンタドライバからジョブごとに地紋印字のON/OFFを選択することができます。

■ 地紋出力



● 1つのドライバで柔軟な出力環境を実現する「BMLinkS」*2

BMLinkSプリントサービスに対応。BMLinkSドライバを利用することで異なるメーカーのプリンタへの出力が可能です。

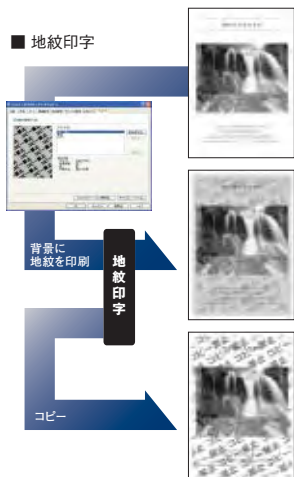


imageWARE Trust Stamp

より多彩な地紋で機密性がさらに向上
「imageWARE Trust Stamp」*10

別売の「imageWARE Trust Stamp」を使えば、地紋にホスト名、IPアドレス、ジョブ名やジョブID、日付と時刻といった多彩な項目から3つを選ぶことができます。また、地紋出力の使用についてジョブごとにユーザが任意に選択することが可能になります。

■ 地紋印字

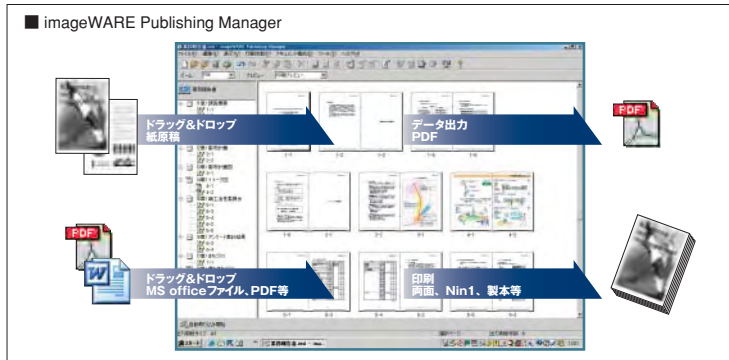


imageWARE Publishing Manager

データの統合、高度なフィニッシングを幅広く支援
「imageWARE Publishing Manager」*11

アプリケーションに依存することなくデータ統合を可能にし、ビジネスドキュメントの作成・印刷を支援する「imageWARE Publishing Manager」。各種アプリケーションで作成したデータを、ドラッグ&ドロップで取り込んで結合。製本やステイブルなどの印刷体裁をプレビューで確認しながら、ビジネスドキュメントを短時間で作成・印刷できます。さらに、「原稿エディタ」*12を利用すれば文字の修正、画像や図形の追加/削除など、元アプリケーションに戻ることなく直接編集が可能です。また、作成したデータは製本設定も同時に保存されるため、データの差し替えや追加も容易。ビジネスドキュメントの作成に関わる時間を大幅に短縮することができます。

■ imageWARE Publishing Manager



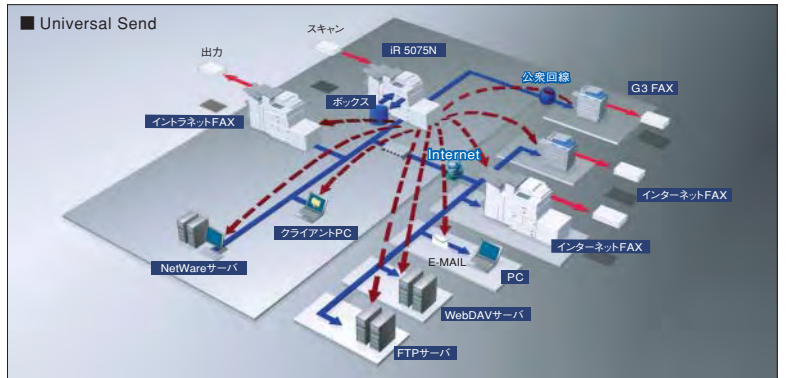
プリンタ&スキャナキット・R1（iR 5075N/5065N/5055Nは標準装備）、「ダイレクトプリント拡張キット・F1」が必要です。*5 キヤノン製プリンタドライバを利用する必要があります。*6 *8 パスワードによる認証とICカードによる認証は、いずれか一方を選ぶことができます。*9 オプションの「地紋拡張キット・A1」が必要です。パフォーマンスが低下します。

SCAN & SEND

速やかに明確な情報コミュニケーションの実現で、効率的なビジネスフローをサポート。

複数の送信先へスピーディに情報を配信する「Universal Send」*1機能

紙文書を異なる通信環境の宛先に配信し、情報を共有しようとした場合、複数の機器を何度も操作する必要がありました。しかし、iR 5075Nなら宛先表から送りたい複数の送信先を選択し、原稿をセットしてスタートボタンを押すだけ。一度の操作で、E-Mail、FAX、インターネットFAX、ファイル送信といったさまざまな送信手段を利用して、最大256件の宛先へ一斉*2に送信することが可能です。E-Mailの添付ファイルやフォルダに送信するデータは、A3/600dpiの高解像度に対応。DADFにより片面原稿77ページ/分(A4ヨコ、300dpi)、両面原稿100ページ/分(A4ヨコ、300dpi)の高速読み取りを実現し、スピーディにデータを生成。ファイル形式はPDF/TIFFから任意に選択することができます。



さまざまなプロトコルに対応した「ファイル」送信*1が可能

SMB、FTP、NCP、WebDAVの各プロトコルに対応したファイル送信が可能です。スキャンしたデータを、ネットワークやインターネットを利用して、社内外で情報共有することができます。

◆イントラネットでの情報共有を実現する「SMB送信」

SMBプロトコルを利用してドキュメントをパソコンの共有フォルダに配信でき、サーバ上でオフィス内の情報共有を実現します。「SMB参照」や「ホスト名検索」、「アクティブディレクトリ参照」などにより、送信先指定もスムーズに行えます。

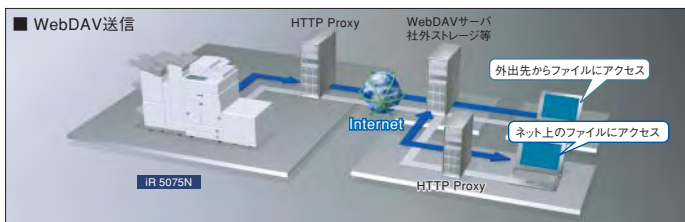


◆「NCP送信」や「FTP送信」にも対応

「NCP送信」ではノバル社のディレクトリサービスで提供されるディレクトリをデータの保存先に指定することができます。また、「FTP送信」では2バイトコードに対応し、日本語名のフォルダへの送信が可能です。

◆「WebDAV」に対応し、セキュアなファイル送信を実現

「WebDAV」プロトコルに対応し、WebDAVサーバやC-Cabinetなどの社外ストレージサービスなどを使用してインターネット上でのファイル共有が可能です。通信経路が暗号化され、セキュアな環境が構築できます。



本体でパソコンと同様の詳細な設定ができる「電子メール」送信*1

iR 5075Nからスキャンした文書を添付した「電子メール送信」が可能です。パソコンのメール機能と同様に、「重要度」設定や「TO/CC/BCC」の指定、「件名」や「本文」の入力が可能。さらに、添付「ファイル名」の入力や「返信先」の設定も行えます。個人認証時にはログインユーザのメールアドレスが送信元に自動的に設定されます。また、「自分へ送信」を選択するとメールアドレスが宛先にセットされるため、選択の手間を省くことができます。



◆容量の大きな文書も一度に送信できる「メール分割」

「メール分割」機能は容量の大きな文書をE-Mailで送信する時に、容量制限を超えた文書を複数のメールに分割して送信する機能です。分割方法は2種類から選択でき、「ページ分割」は複数ページの原稿をスキャンする時に、ページ単位で制限値を超えないように分割。「容量分割」*3はページ数に関係なく容量単位で分割します。

◆情報保護に配慮したセキュリティ機能が充実

POP before SMTP/SMTP認証/APOPや通信経路のSSL暗号化、送信許可ドメインの指定など、セキュリティに配慮した多彩な機能を搭載しています。

送信先の入力・設定を効率化する「宛先表」*4

最大1,600件の送信先を登録できる宛先表。頻繁に送信する宛先はワンタッチボタン(200件)に登録することもできます。また、LDAPサーバからメールアドレスやファクス番号を直接取得することで、宛先の指定を簡単かつスピーディに行えます。さらに「定型業務ボタン」を搭載し、宛先や送信設定を最大18件登録できるため、日常的に行う送信業務をワンタッチで実行できます。



■ 定型業務ボタン画面

多彩な「送信設定」*4が、日常の情報配信をサポート

指定した時刻に送信を開始する「タイマー送信」や、送信の終了を指定したアドレスにE-Mailで知らせる「ジョブ終了通知」、送信する原稿を事前に確認できる「プレビュー」機能、スキャンした原稿にスタンプを印字する「済みスタンプ」など、業務をサポートする便利な送信機能を搭載。また万一、送信エラーが発生した場合、エラー文書をメモリに保存することで、原稿を再読込することなく宛先変更/再送信も行えます。「コール」キーを利用すると、3度前のジョブまで送信設定を呼び出せ、設定の手間を省くことが可能です。

◆誤送信や情報漏えいを未然に防ぐセキュリティ機能

宛先を登録する際に設定する「アクセス管理番号」を入力することで表示される宛先の絞り込みができます。必要ない宛先を表示させないことでさまざまなリスクを軽減。また、登録外の宛先への送信を禁止する「新規宛先の制限」や、宛先表への登録者を制限する暗証番号設定などセキュリティに配慮した機能を搭載しています。

ニーズにあわせた画像生成*4が可能

スキャン時に生じる不要な影を消す「枠消し」をはじめ、「シャープネス」や「画質調整」、「画質選択」、「濃度調整」など画像のクオリティを高める機能が充実しています。

◆画像のサイズや解像度などを任意に設定

原稿を読み取る前に「解像度設定」や「原稿サイズの設定」を行います。原稿サイズが不定形の場合には読み取りサイズを入力することにより、指定したサイズでスキャンを実行。また、「変倍設定」により画像の縮小・拡大・自動変倍も可能です。

◆サイズや形状の異なる原稿にも柔軟に対応

A4とB5など異なるサイズの原稿を一度にまとめてDADFにセットする時は「原稿サイズ混載」を選択し、一度の読み込みでまとめてスキャンすることができます。また、紙文書や冊子など形状の異なる原稿を一度にスキャンする場合は「連続読込」を選択することで一つのジョブとしてスキャンすることができます。また、ブック原稿を読み込む時に、ページごとに分割して画像を生成できる「ページ連写」機能も搭載しています。

*1 オプションの「Send拡張キット・Q1」などが必要です。*2 スーパー-G3FAXへの送信は順次同報送信になります。*3 「容量分割」送信を使用するには分割受信に対応しているメーカーが必要です。*4 オプションの「Send拡張キット・Q1」、「スーパー-G3FAXボード・*1」、*8 オプションの「ユーザ署名PDF拡張キット・A1」が必要です。*9 オプションの「ユーザ署名PDF拡張キット・A1」および「ICカード認証機能拡張キット・A5」、「ICカードリーダー・A1」などが必要です。*10 オプションの「タイムスタンプPDF拡張キット・A1」及びタイム*12 別売。各ImageWARE製品の対応状況は担当セールスにお問い合わせ下さい。

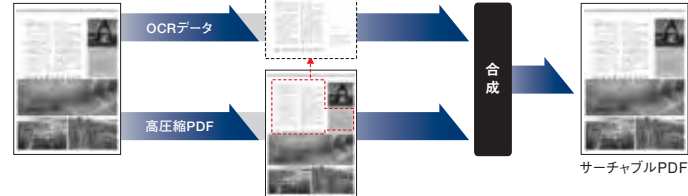
◆ **ビジネス用途に応じた、PDF生成をサポート***1

情報の効率的な活用、快適なネットワーク配信、機密性の向上など、ドキュメントに求められるニーズはますます多様化しています。iR 5075Nは3種類のPDF生成*1をサポートし、生成するドキュメントをビジネス用途にあわせて選択することができます。

◆ **スピーディな情報検索を実現する「サーチャブルPDF」***5

スキャン時にOCR処理を行い、生成するPDFにテキスト情報を付加することで、全文検索が可能な「サーチャブルPDF」。求める情報をすばやく探しだしたり、必要な文字データをコピーしてドキュメント作成に活用できます。

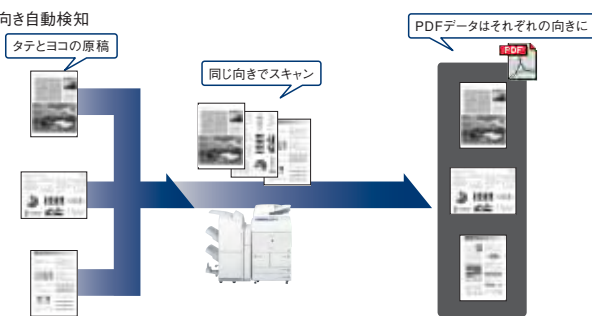
■ **サーチャブルPDF**



● **スキャンミスを軽減する「原稿向き自動検知」**

PDF (OCR) 選択時の原稿向き自動検知機能により、向きの異なる混載原稿も自動で補正します。また「文書名OCR」により、ファイル名には自動的にOCRした文字列を反映することも可能です。

■ **原稿向き自動検知**



◆ **情報の機密性をいちだんと高めた「暗号化PDF」***6

ファイル開封時にパスワード入力が必要とし、第三者による不正閲覧を抑制する「暗号化PDF」。Adobe® Acrobat® 7.0で採用された次世代標準暗号化方式AES (128bit)に対応し、従来と同じRC-4暗号化もサポート。情報の機密性をいちだんと高めました。さらに、閲覧者による印刷や画像抽出・文書変更などを許可/不許可する設定も行えます。

■ **暗号化PDF**

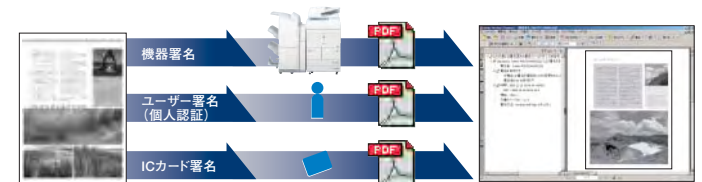


◆ **文書作成者の特定が可能な「電子署名PDF」**

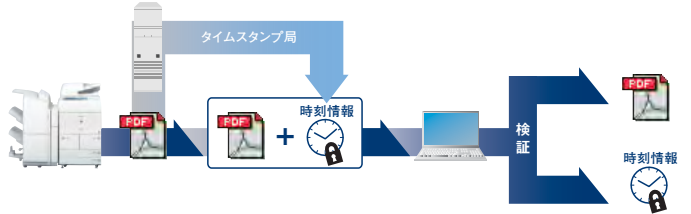
PDF作成時に証明書と秘密鍵を用いる「電子署名PDF」。「電子署名PDF」を開いて署名を検証することで、作成者の特定や原本から文書が変更されていないかを確認できます。オフィスのセキュリティポリシーにあわせて「機器署名」*7、「ユーザー署名」*8、「ICカード署名」*9といった3種の方式から選択可能。PDF送信時に機器署名をつけることで、PDF以外の送信を禁止することもできます。さらに、署名したファイルの作成時間を保証するための「タイムスタンプ」*10と「ICカード署名」を組み合わせることでe-文書法*11にも対応します。

機器署名	PDFが生成された機器を特定できます。
ユーザー署名	文書作成者を特定することが可能です。
ICカード署名	個人が所有するICカード内に格納した秘密鍵と証明書から署名を生成。保証水準が高くe-文書法でも推奨されている方式です。
タイムスタンプ	スキャン時にタイムスタンプサーバより取得しPDF内に署名を付与。

■ **電子署名PDF**

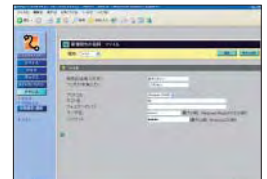


■ **タイムスタンプ**



● **「リモートUI」で宛先表の編集などの設定・管理が可能**

リモートUIを利用してパソコンから宛先の登録や編集を行うことができます。さらに、ユーザー署名の証明書やタイムスタンプのライセンスを本体にインストールすることが可能です。



■ リモートUI画面

● **パソコンからのスキャン操作を容易にする「Network ScanGear」**

TWAIN対応のスキャナドライバ「Network ScanGear」に対応し、Windows®パソコンからの操作で最大A3サイズ、600dpiの高画質スキャンが可能です。

imageWARE Document Manager

電子化ドキュメントの管理をトータルに行う「imageWARE Document Manager」*12

高度な検索・共有・セキュリティ・文書ハンドリング機能を有するネットワーク対応文書管理システム。キャビネットに格納された文書は、インデックス検索や全文検索などの多彩な検索機能により、必要な時に即座に見つけ出して利用することができます。また、6段階のアクセスコントロールにより、文書セキュリティの向上も実現します。別途Web環境で利用するためのオプションもご用意しています。

■ **さらに高度な文書管理機能を搭載した「imageWARE Document Manager Enterprise」**

文書バージョン管理・操作ログ管理・文書保存期限設定など、Workgroup版よりもさらに高度な文書管理機能を有するネットワーク対応文書管理システム。SDKを利用した他システムとの連携や機能拡張にも対応します。

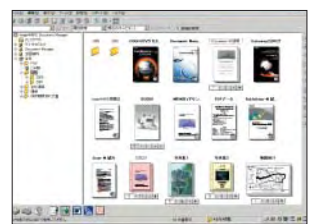
■ **パーソナルワークの文書管理をサポートする「imageWARE Document Manager Personal」**

個人ベースの文書管理に特化して軽快なオペレーションを実現するソフトウェア。紙文書と電子ドキュメントの一元管理、文書の表示や編集、出力まで、文書管理に必要な機能を幅広く搭載しています。

imageWARE Scan Manager

効率的な文書管理情報の作成を実現する「imageWARE Scan Manager」*12

定型文書のフォーム認識とゾーンOCR処理が可能なスキャン文書のインデクシング入力支援ツール。ゾーンOCR結果は、Document Manager Workgroup/Enterpriseの文書検索用インデックスとして利用することができます。また、フォーム認識結果やゾーンOCR結果ごとに格納先フォルダを振り分けることも可能。スキャン文書の振り分けとインデックス情報入力の作業効率をアップします。



■ imageWARE Document Manager

※5 オプションの「サーチャブルPDF拡張キット・B1」が必要です。*6 オプションの「暗号化PDF拡張キット・C1」が必要です。*7 オプションの「機器署名PDF拡張キット・A1」が必要です。*8 オプションの「ユーザー署名PDF拡張キット・A2」が必要です。*9 オプションの「ICカード署名PDF拡張キット・A3」が必要です。*10 オプションの「タイムスタンプサーバ」が必要です。*11 キヤノンで評価済みの特定認証局（株式会社日本電子公証機構、セコムトラストシステムズ株式会社）との契約が必要です。

FAX

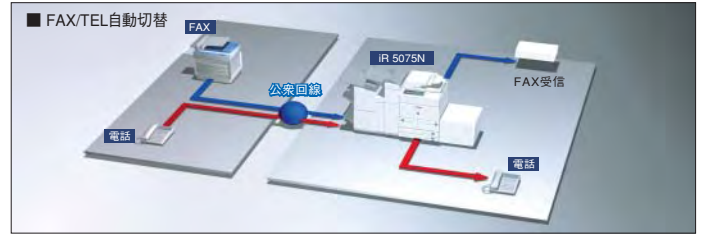
FAX活用シーンの拡張が生む、これがビジネスコミュニケーションの進化形。

スピーディなFAX送信を実現する「スーパーG3FAX」*1

最大33,600bpsの通信速度で2秒台の通信を実現する「スーパーG3FAX」に対応。送信側の設定に依存せずに、受信画像を補正し、読みやすいFAX文書を受信し出力することができます。また、ハンドセットや電話機と接続することで、着信時にFAXが電話かを自動的に判別する「FAX/TEL自動切替」機能も装備し、電話回線を有効活用できます。



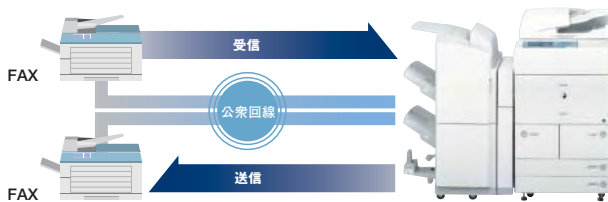
■ スーパーG3FAXボード・Z1



送信・受信の専用回線を収容できる「マルチポートFAX」*2

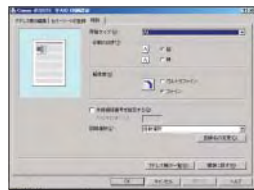
2回線を利用してスーパーG3FAXの送受信が可能な「マルチポートFAX」に対応。用途に合わせてどちらか一方を受信専用・送信専用といった設定にすることも可能です。受信中もあいている回線で送信が行えるため、FAXの使用が多い部署などに設置することで効率的な業務フローを提供します。

■ マルチポートFAX



パソコンから文書を直接送信できる「ペーパーレスFAX」*3

プリントアウトすることなく作成した文書をWindows®/Mac*4を問わず、パソコンから直接FAX送信できる「ペーパーレスFAX」。送信前に原稿を出力する用紙コストを軽減できるとともに、汚れやかすれのない鮮明な書類の送信が可能です。また、「カバースHEETエディタ」により、オリジナルのカバースHEETを作成して送信文書に添付することもできます。さらに、Outlook ExpressやMAPI、本体の宛先表に登録された送信先をアドレス帳にインポート可能です。



■ ペーパーレスFAX

多彩な送受信機能*5

送信 原稿の向きをFAXに適した方向に回転して送信する「回転送信」、ハンドセットで通話した後に送信できる「手動送信」*3、原稿をメモリ保存してから送信する「メモリ送信」、回線接続後に原稿の読み込みを開始して送信する「ダイレクト送信」*3や、指定したアドレスに送信の終了を電子メールで知らせることができる「ジョブ終了通知」などが可能です。

受信 原稿サイズに合わせて自動で用紙を選択し出力する「回転受信」、ハンドセットで通話した後に受信できる「手動受信」*3、FAX情報サービスから出力する「オンフック」*3、電話で通話後にFAXを受信する「リモート受信」*3などが可能です。

記録 受信文書を両面にプリントすることで用紙を節約できる「両面記録」、受信文書を縮小出力する「画像縮小」、同系列サイズの受信原稿2枚を1枚の用紙にプリントできる「2in1記録」などが可能です。

出力 送信時に原稿のヘッダに発信元、宛先、ページ数などが印字される「発信元記録」、発信元記録に印字される発信元を登録した50件の中から選んで指定できる「発信人名称」*3、受信した原稿のフタに日付などの情報を印字できる「受信記録」を搭載しています。

セキュリティ テンキーダイヤル入力時に確認画面で再度番号を入力することで誤入力を防ぐ「FAX番号確認入力」*3が可能。「Fコード」や「パスワード」*3を付加して送信することもできます。



■ FAX番号確認入力

WEB

インターネットとの連携で進化するワークスタイル。

本体でWeb閲覧が可能、サイト間の往来もスムーズ「ウェブブラウザ」&「マルチウィンドウ」*13

ウェブブラウザの搭載により、本体の液晶タッチパネルでサイトの閲覧が可能。タブによりマルチウィンドウ表示に切り替えれば、画面上に新たな画面がスムーズに開き、検索しながらサイト間の往来も効率よく行えます。「ダイレクトプリント拡張キット・F1」*14の装着で、サイト内コンテンツの300dpi高速印刷にも対応します。



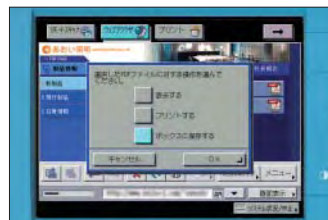
■ ウェブブラウザ



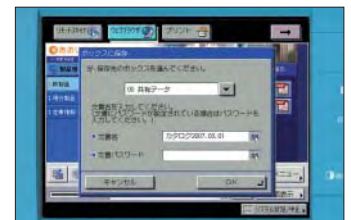
■ マルチウィンドウ

Web上のファイルを効率よく活用できる「コンテンツ保存」*15

Web上のPDFファイルをボックスに保存できるので、毎回Webにアクセスせずに効率よく印刷できます。さらにWeb上のカタログPDFファイルなどを編集・統合したり、日付入りで製本印刷することも可能です。



■ コンテンツ保存

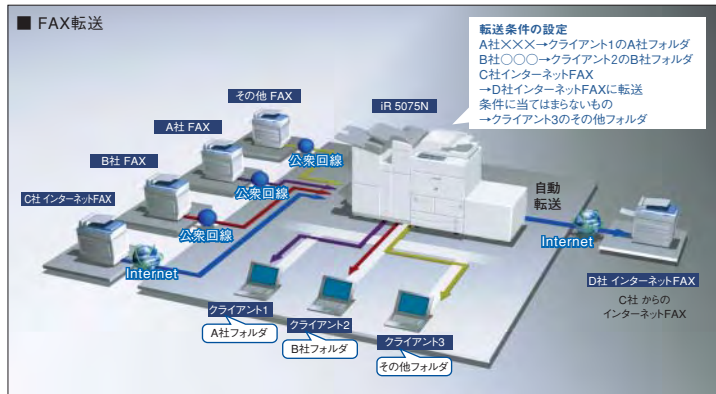


■ 保存先の指定

*1 オプションの「スーパーG3FAXボード・Z1」が必要です。*2 オプションの「マルチポートFAXボード・K1」が必要です。*3 スーパーG3FAX機能の拡張が必要です。*4 Windows® 98/Me/2000/XP/Server2003、Windows Vista®/Windows® Server2008/
*5 スーパーG3FAX機能の拡張および「Send拡張キット・Q1」が必要です。*6 オプションの「サーチャブルPDF拡張キット・B1」が必要です。*7 インターネットFAXは「宛先」、「Fromアドレス」、「件名」の条件に従って転送します。*8 オプションの「Send拡張キット・Q1」
*9 FAXボックスからの送信は行えません。*10 オプションの「ウェブブラウザ拡張キット・F1」が必要です。*11 オプション。*12 別途契約が必要です。

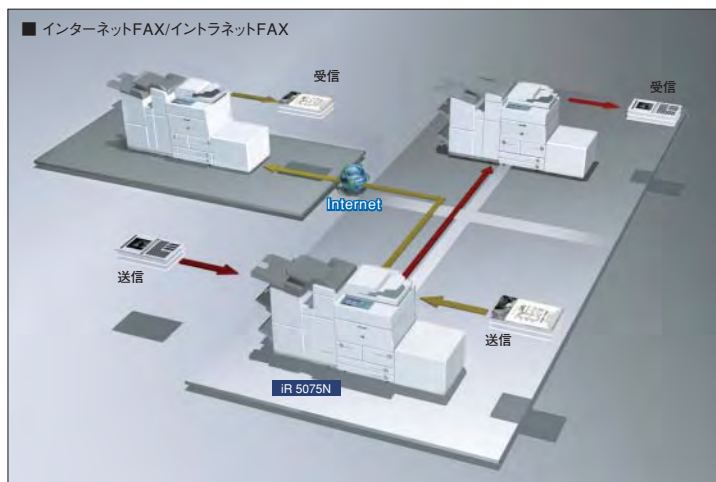
● 受信した情報を効果的にハンドリングできる「FAX転送」*6

受信したFAXやインターネットFAXを、指定したFAXやファクスボックス、任意のE-Mailや共有フォルダなどへ自動的に転送することができます。例えば、受信したFAXを出力せずに、指定のA社用フォルダに転送したり、あるいはC社からのインターネットFAXを自動的にD社のインターネットFAXに転送することが可能です。パソコンへの転送ファイル形式はTIFF、PDFから選択可能。またPDFは自動的にOCR処理する*7こともできます。転送条件は最大150件設定可能。受信したFAXの「着信回線」や「相手先電話番号」、「Fコード」、「パスワード」の条件*8に従って任意の宛先に転送します。受信FAXが転送条件にあわない場合は「条件無し転送」として転送先を指定することも可能です。「FAX転送」にはビジネスシーンでの使用にあわせて曜日ごとに転送するスケジュールを変更できる「転送時間設定」や、転送と同時に受信FAXをプリントする「受信文書の保存/プリント」機能、転送が終わったことをメールで知らせる「転送終了通知」などの機能があり、これらを利用することによりFAX活用がさらに広がります。



● 高画質な文書送信が可能な「インターネットFAX/イントラネットFAX」*9

W-NET FAXフルモードに対応し、600dpiで文書を送受信可能なインターネットFAX機能を搭載*10。相手先の環境にあわせた「相手先条件設定」や、相手先の受信完了を確認できる「送達確認」機能により快適で円滑な送受信を実現します。大容量データの送信時は、ネットワークの容量制限に応じてデータ量単位での分割送受信にも対応しています。また、通信費を抑えて社内でスムーズに情報伝達が行えるイントラネットFAXも可能*11。メールサーバを介さずに機器間でSMTPプロトコルを利用して送受信を行うため高画質&スピーディな通信を実現します。さらに、「SSL暗号化」通信や「SMTP認証」などに対応し、セキュアな通信環境を構築できます。



● 2つの「ボックス機能」により、受信FAXの有効活用が可能*3

FAX/インターネットFAXのメモリ受信文書や、転送時のエラー文書を保管できる「システムボックス」と親展受信用の「ファクスボックス」を搭載。「システムボックス」はメモリ受信のスケジュール設定が可能です。時間外や休日のFAX出力を禁止してセキュリティを強化できます。また「ファクスボックス」は最大50個まで名称をつけて登録でき、転送条件をもとに受信したFAX/インターネットFAX文書を保管できます。「システムボックス」「ファクスボックス」に保管された文書は本体タッチパネルからはもちろん、パソコンのウェブブラウザを介して「リモートUI」上からも選択でき、プリントや送信*12、ボックスからの消去が行えます。いずれのボックスも暗証番号を設定してアクセスユーザを制限できるなど、情報の機密保護にも配慮しています。



■ システムボックス

● オフィスワークを変革するキヤノンインターネットサービス「Canonet」*16

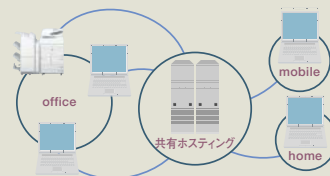
「Canonet」は、多彩なニーズに対応する豊富な機能、充実のデータセンターと迅速なサポート体制により、ビジネスを強力にバックアップするキヤノンのインターネットサービスです。インターネットを利用した新たなビジネス展開を支援する「共有ホスティング」。オフィスのコミュニケーションをサポートする「C-Office」。ドキュメントを共有し一括管理を実現する「C-Cabinet」。さらにインターネットマーケティングサービスや、メールフィルタリング&アーカイブ、ウイルス対策などのセキュリティサービスまで、オフィスワークの可能性を拡げる幅広いサポートを展開しています。



◆ 社内インターネット環境を充実させる「共有ホスティング」

サーバスペースの提供をはじめ、オリジナルドメインを取得しての電子メールサービスやメールデータ管理、ホームページ開設、メールウイルスチェックなど、多彩なツールを提供。社内インターネット環境の総合的な管理・運営を実現します。共有ホスティングの標準機能であるCanonet WebMailは、本体からも利用でき、内容表示や添付ファイルの閲覧・プリントアウトも行えます。

■ Canonet WebMail



◆ グループの円滑なコミュニケーションを促進する「C-Office」

スケジュール、回覧板、伝言、所在、設備予約など、オフィスでのコミュニケーションを促進する便利な21の機能を備えたグループウェアです。時間や場所を問わない情報の共有を実現し、オフィスと現場のスムーズなコミュニケーションを可能にします。

◆ ドキュメントを一元管理し情報共有を支援する「C-Cabinet」

多彩なアプリケーションで作成した文書やスキャンデータ、受信FAX文書などのドキュメントを一元管理できるドキュメント共有ASPサービスです。使いやすいインターフェースによるシンプルな操作で、オフィス内はもちろん、本支店、提携企業など離れた拠点間における情報共有をサポート。受信FAXを出力せずにC-Cabinet上で共有したり、PDFを閲覧・プリントアウトすることも可能です。

Windows® 7, MacOS X(10.2.8以降)に対応。*6 スーパーG3FAX機能の拡張または「Send拡張キット・Q1」が必要です。

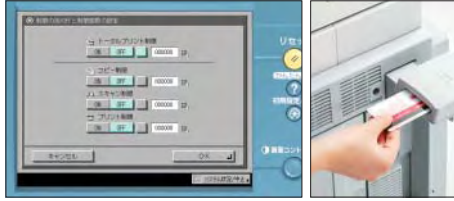
*7 imageRUNNER/Color imageRUNNER及びITU-T T.37に準拠している機器と通信可能です。*11 imageRUNNER/Color imageRUNNER及びITU-T T.37に準拠しているダイレクトSMTP送受信可能な機器と通信可能です。

認証・アクセス管理

TCO削減からセキュリティ強化まで、多彩な機能で管理者をサポート。

出力枚数制限などきめ細かな管理ができる「部門別ID管理」

部署やプロジェクトなどの部門別に、コピー、スキャン、プリントそれぞれの出力管理・出力枚数制限が可能。最大1,000部門の登録が行え、部門別IDと暗証番号によるアクセス管理・制御を実現します。また、オプションの「カードリーダー・C1」を使用すると、カードによる管理環境を構築できます。

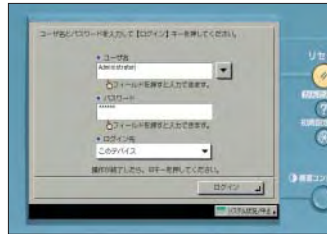


■ ID管理画面

■ カードリーダー・C1

アクセスユーザを制限可能な「個人認証」

ユーザ名と暗証番号入力により、iR 5075Nの利用ユーザを認証することができます。認証方法はActive Directory サーバやデバイス本体に登録されている情報と認証するSSO (Single Sign On) とSDL (Single Device Login) を採用。SSO利用時にはオプションの「ICカード認証拡張キット・A5」を使用することで、ユーザ名などの文字入力が不要なICカードによる個人認証*1も行えます。



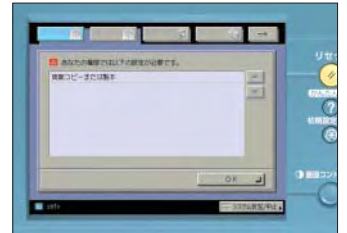
■ SSO認証画面

アクセス制御管理が可能な「Access Management System」*2

個人認証 (SSO) と連携してユーザごとに利用機能の制限をあたえ、iR 5075Nへのアクセス制御管理が行える「Access Management System」。コピー、ボックス、SEND、ブラウザ、MEAPアプリケーションの5機能についてユーザごとに5つのロールをあたえることができます。5つのロールは管理者により柔軟に設定することが可能です。各ユーザの業務内容や雇用形態にあわせて権限を付与することで包括的なアクセス制御が行えるほか、ジョブの集中を軽減でき、業務フローが適正化するとともに無駄なコストの低減にも貢献できます。



■ アクセス制御設定画面



■ 機能制限アラート画面

	制限可能な機能
コピー	印刷の可/不可、強制両面、強制Nup(1,2,4)
ボックス	印刷の可/不可、強制両面、強制Nup(1,2,4)
スキャン	スキャンの可/不可
SEND	新規宛先の利用についての許可/不許可、宛先ドメイン指定の許可/不許可 プロトコル (電子メール、インターネットFAX、FAX、SMB、FTP、NCP、WebDAV) の種別
アドレス帳	宛先の追加・変更・削除といった編集の許可/不許可など

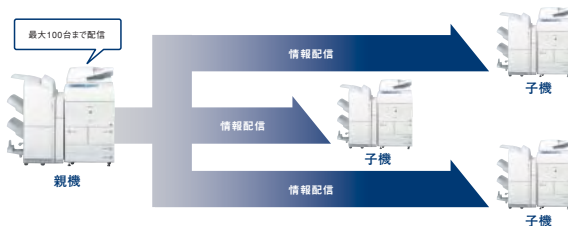
デバイス管理

導入からリプレイスまで、セキュリティにも配慮したデバイス管理を実現。

設定情報をネットワークで配布できる「機器情報配信」

複数のimageRUNNERがネットワーク接続された大規模オフィスで、1台のリファレンス機に登録した転送設定、定型業務ボタン、部門IDなどの初期設定などを、SOAP/XMLで配信。ネットワーク上の他のマシンへ、最大100台まで簡単に配布できます。1台1台登録を繰り返す手間が大幅に軽減でき、機器の追加や移設時に便利な機能です。

■ 機器情報配信



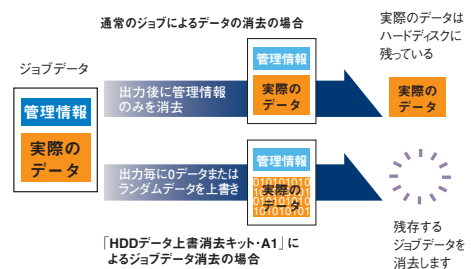
ジョブデータの解析を抑止する「HDD暗号化」*4

ボックス内に保管した文書や宛先表などの登録情報、一時的に蓄積されるジョブデータなど、本体のハードディスクに格納されたデータを暗号化。万一、盗難などが起きても、ハードディスクから情報が流出するのを抑止します。「HDDデータ暗号化」は、セキュリティ機能の評価適性度を保証するISO15408 (コモンクライテリア) 認証 (EAL3) を取得した (Canon MFP Security Chip 1.00) を搭載しています。

ハードディスク内のジョブデータを消去する「残存データ自動消去」*5

コピーやプリントなどを行うと、ハードディスク内に原稿のデジタルデータが生成されます。このジョブデータを、ジョブ終了と同時に自動的に完全消去することができます。

■ ジョブデータの消去



データ漏えいを抑止する、ハードディスク内の「全データ消去/設定の初期化」

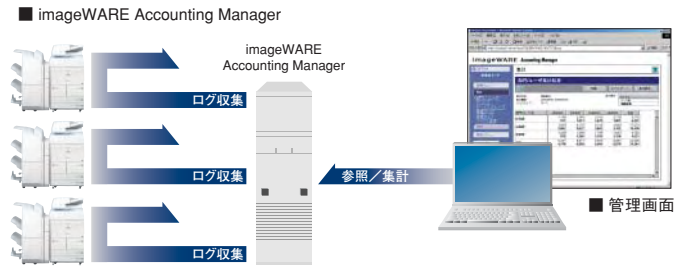
本体の移設や入れ替え時などに情報の漏えいを防ぐため、ハードディスク内の全データおよび全設定など、すべてのユーザデータを手動で一括消去し、初期化することができます。

*1 オプションの「ICカードリーダー・A1」などが必要です。*2 オプションの「Access Management System拡張キット・A1」が必要です。*3 別売。各imageWARE製品の対応状況は担当セールスにお問い合わせ下さい。*4 オプションの「HDDデータ暗号化キット・B2」が必要

imageWARE Accounting Manager

出力状況に基づいた適正配置を支援する「imageWARE Accounting Manager」*3

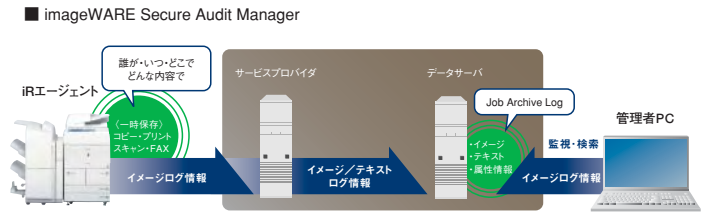
プリント、コピーのユーザ/デバイスごとの出力枚数やFAXの出力枚数を集計・分析。運用コストを把握し、印刷ジョブの集中を防止するなど、適切なデバイス管理をサポートします。部門別や用紙サイズ別の出力状況の集計や、ログ管理などはパソコンから一括確認でき、集積結果をもとにデバイスの適正配置を支援します。



imageWARE Secure Audit Manager

紙文書の情報漏えいを抑止する「imageWARE Secure Audit Manager」*3

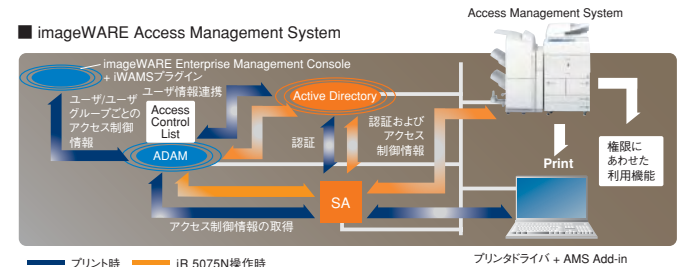
本体で行われた各ジョブのイメージ/テキスト/ログ情報をデータサーバに保存。管理者のパソコンからアクセスし、保存されたジョブのコンテンツと属性情報に対してデータの属性検索/全文検索を行い、ジョブを監視できます。誰が、いつ、どこで、どんな情報をコピー、プリント、スキャン、FAXしたのか、監視・追跡できるセキュリティシステムです。



imageWARE Access Management System

大規模ネットワークでのアクセスを制御する「imageWARE Access Management System」*3

プリントアウトを含め、ユーザごとの利用機能のアクセス制御を管理できます。Active Directoryを拡張するADAMに、デバイス管理情報や各ロールのアクセス制御情報を格納させて、多くのユーザを抱える環境にも対応可能です。



出力や送受信情報の漏えいを防ぐ「システム状況画面の制限」

認証前のジョブ状況表示をOFFに設定できます。また、システム管理設定のジョブ履歴表示をOFFに設定すると、ジョブ履歴の表示を制限。使用履歴を保護することができます。

パスワードを秘とくする「機密情報伏字入力」

セキュアプリント時や暗号化PDFの設定時など、パスワードの入力時に画面表示上は伏字となり、2度繰り返し入力を求めます。セキュリティ強化のために万全を期すための機能です。

ネットワーク上の不正アクセスを抑止する「MACアドレスブロック&IPアドレスブロック」

不正アクセスなどによる機器使用を抑止するため、ネットワークを通じた接続を「MACアドレス」や「IPアドレス」で制限したり、許可できます。

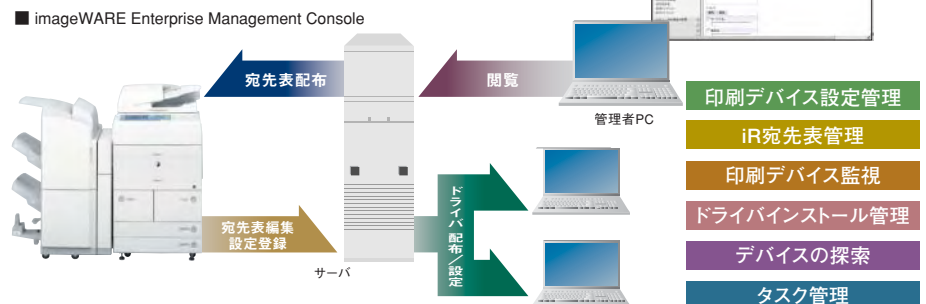
外部機器の接続を制限する「USBインターフェースのON/OFF」

USB接続による不正な印刷を防ぐために、USBインターフェースのON/OFFにより、機器の接続を制限できます。

imageWARE Enterprise Management Console

大規模企業向けの統合的なデバイス管理ツール「imageWARE Enterprise Management Console」*3

ネットワーク上の多くのデバイスを集中的に管理するためのユーティリティ。印刷デバイスの設定管理・監視をはじめ、宛先表やタスクの管理、ドライバインストール管理、デバイスの探索など幅広く対応します。管理者の負担軽減はもちろん、デバイス機能制限を可能にし、セキュリティ強化やTCO削減にも貢献します。



*3 オプションの「HDDデータ上書き消去キット・A1」が必要です。

運用支援

使いやすく快適、 ユーザフレンドリーなサポートシステム。

パソコンから本体設定・管理ができる「リモートUI」

本体状況の確認やジョブの操作、本体の各種設定、バックアップ/リストアなどの管理業務が行えます。マネジメント業務を効率化し、管理者の負担を軽減します。



■ リモートUI

本体の遠隔操作が可能な「リモートオペレーション」*1

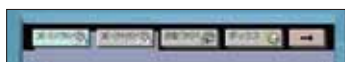
パソコン上に、本体操作部と同様のインターフェースを表示してiR 5075Nを遠隔操作することができます。例えば、本体操作の問い合わせに対し、管理者は遠隔操作で迅速に対応することができます。



■ リモートオペレーション

利用状況にあわせて、機能タブの入れ替えが可能

機能タブの表示順をカスタマイズすることができます。よく利用する機能タブを先に設定することで、操作性を高めます。



■ 機能タブ

英語への切り替えも可能な「表示言語切替」

本体タッチパネルの表示言語をワンタッチで日本語と英語から選択できます。オフィスの一人ひとりの操作性に配慮した親切設計です。



■ 表示言語切替

快適なビジネス環境を提供するオンラインサポートサービス「NETEYE」*2

「NETEYE」はインターネットを利用してiR 5075Nの状況を遠隔監視するオンラインサポートシステムです。カウンタの自動検針や、エラー、紙づまり、トナー残量などの情報、トラブルの状況などを監視センターへ自動通知することで、速やかなメンテナンス対応を可能にしました。万一のトラブル発生時には、カスタマーエンジニアが訪問修理を行います。事前にトラブル箇所や内容を把握することで一度の訪問で機械を修理することが可能になります。運用管理にかかる管理者の負担を軽減するとともに、iR 5075Nの正常稼働を支え、快適なビジネス環境を提供します。

■ NETEYE



操作方法をグラフィカルに説明する「かんたんナビ」

本体の液晶タッチパネルから操作概要を確認できるヘルプ機能が「かんたんナビ」です。イラスト表示をまじえたわかりやすい説明で、多彩な機能の有効活用をサポートします。



■ かんたんナビ

動画で操作手順を学習できる「チュートリアルCD」

iR 5075Nの主要な機能について、パソコン上で操作手順を覚えることができます。HTML&Flashに対応し、不明点を動画と音声で学習することができます。



■ チュートリアルCD

ENVIRONMENT

環境テクノロジーを積極的に採用し、徹底した省エネ・省資源を追求。

ウォームアップ時間30秒以下を実現し、省エネに貢献

磁力線が定着ローラを通る際に生ずる渦電流で定着ローラを直接加熱する、独自の「IH定着方式」により、熱効率がよく高い熱量を瞬時に発生することが可能となりました。これにより再始動へのウォームアップ時間30秒以下を実現。その高い省エネルギー性で環境に貢献しています。

スリープ時の消費電力「1W」の省エネ設計

就業時には常時電源が入っているマシンだからこそ、スリープ時の消費電力にこだわりました。スリープモードに移行すると消費電力「1W」をキープし、省エネルギーに貢献します。

地球にやさしい性能を追求し「エコマーク」認定を取得

財団法人日本環境協会により、待機時・使用時のエネルギーが少ない、部品を再使用・再資源化でき、廃棄物が少ない等、環境保全に役立つと認められた製品に与えられる「エコマーク」の認定を取得しています。



環境への負荷低減に貢献し「グリーン購入法」に適合

国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律「グリーン購入法」。低消費電力や紙資源節約、古紙(再生紙)対応などにより、「グリーン購入法」の定める基準に適合しています。



6種の特定化学物質の使用を禁じる「RoHS」に対応

電気・電子機器の生産から処分にいたる全段階で、鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDEという6種の特定化学物質の使用を禁じる「RoHS」指令に対応しています。



キヤノンの環境への取り組みに関する詳細は、こちらをご覧ください。

canon.jp/ecology

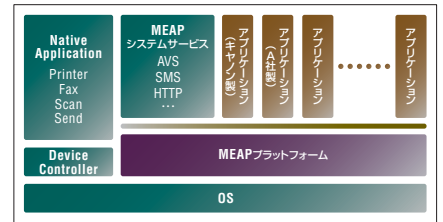
新たなビジネスモデル創造へ、企業戦略をサポート。

多彩なアプリケーションと連携してビジネスモデルを創造する「MEAP」

「MEAP」(Multifunctional Embedded Application Platform)は、iR 5075Nに搭載されたアプリケーション・プラットフォーム。iR 5075Nの持つ優れた機能と連携する多彩な「MEAPアプリケーション」により、拠点間でのドキュメント共有やドキュメントワークの利便性を高めることはもちろん、新しいビジネスモデルの創造をも支援します。



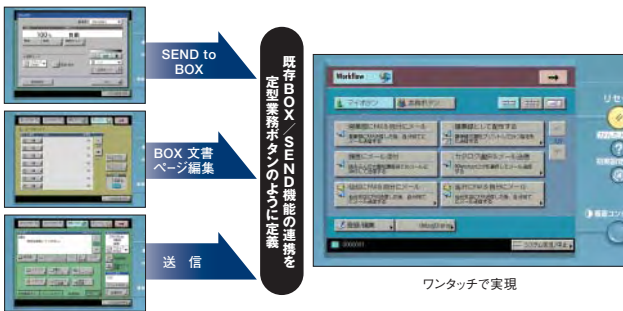
MEAPアーキテクチャ概念図



入力/編集/出力を組み合わせて任意のジョブフローを登録できる「Workflow Composer」*3

日常的に行う業務を、実際の仕事の流れを追うように登録し、複雑な操作を伴うジョブをボタンひとつで操作できるようにカスタマイズできるMEAPアプリケーションです。入力から編集、そして、出力/送信までのジョブフローを1ユーザ100件(個人認証時)まで、共有ボタンと合わせて最大1,200件まで登録可能です。

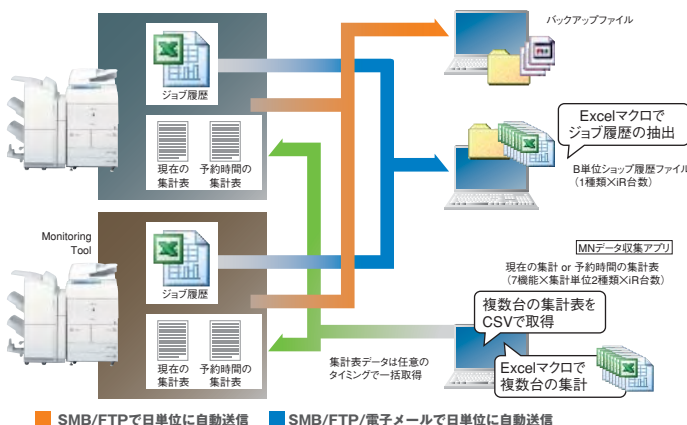
Workflow Composer



サーバレスで出力の管理ができる「imageWARE Accounting Manager for MEAP」*3

プリント/コピー/FAX/スキャナの使用状況を、部門別IDやWindows®ログイン名別にデータを集計。出力ページ数、両面用紙枚数、サイズ別ページ数などさまざまな視点からの集計が、業務用のパソコンを使用しサーバレスで手軽に管理できます。ジョブ履歴は10,000件まで本体のファイルに保存でき、データはウェブブラウザでのダウンロード、共有フォルダ、FTPサーバへの自動送信も可能。また、複数台のiR 5075Nから、データを統合して集計することもできます。

imageWARE Accounting Manager for MEAP



紙文書の電子化をサポートする「imageWARE Document Manager Client for MEAP」*3

iR 5075Nと文書管理システムimageWARE Document Managerとの高度な連携をサポートするMEAPアプリケーションです。原稿をセットして宛先を指定しスキャンを実行するだけの簡単操作。また、FAX受信データの自動転送や、紙文書を簡単に電子化し、情報を共有することも可能。文書管理を効率化するだけでなく、TCOの削減にも効果的です。

ICカードでユーザ認証を一元管理できる「ICカード認証 for MEAP」*3

社員証に利用されている既存のカードを利用してiR 5075Nを管理できるシステム。さらに別売の「ローカル認証サービス for MEAP」を利用することにより、認証のサーバレス化を実現。また、別売のAnyplace Print for MEAP、Personal ListPrint for MEAPと連携すれば、パソコンからのプリントジョブを一時的に保管して、必要な時に任意のiR 5075Nで認証を行うことで印刷を開始することができます。

サーバレスで認証印刷ができる「Personal ListPrint for MEAP」*3

iR 5075Nの認証システムと連携し、プリントサーバレスでセキュアなプリント環境を構築します。クライアントPCでボックスへの印刷指示後、ICカード*4などにより本体にログインしボックスに格納されているジョブを出力することが可能。ユーザが指示したジョブは画面表示され、機密が流出するリスクも軽減できます。

どこからでも必要な時に出力が可能な「Anyplace Print for MEAP」*3

クライアントPCから送信したプリントデータを、Anyplace Printサーバへアップロード。社内ネットワーク上のiR 5075NでICカード*4などによりログインし、Anyplace Printからマイジョブだけの出力を実行できます。ジョブ表示はユーザ指示のもののみ。機密性を確保し、重複したプリント指示による出力の遅延、放置紙による情報漏えいなどを抑止します。

iR 5075Nのハードディスクで情報を共有する「Capsulebrowser for MEAP」*3 *5

専用のソフトウェアをインストールすることなく、iR 5075Nのハードディスクの共有フォルダに画像データをFTP送信して一時的に保管。ウェブブラウザからアクセスやダウンロードができます。ネットワークPCの共有フォルダやアクセス権などの設定は不要。パスワードを設定し、利用者を制限することも可能です。

MEAPアプリケーションシリーズ*3

SmartSESAME for MEAP DC 開発元:株式会社シーイーシー

ICカードを利用して、出力指示したプリントデータを任意のタイミングでアウトプットすることができます。出力時に自分のジョブのみを表示して選択できたり、出力紙の放置を軽減できるなど、セキュアなプリンティング環境を実現します。

ScanToOffice Pro 開発元:パナソニックソリューションテクノロジー株式会社

紙文書をスキャンして、データをWord/Excel/PowerPointや一太郎データなどのファイル形式に自動コンバートすることができます。縦書き/横書き、文字の大きさを自動認識してOCR処理が行えるなど、テキストや画像データの再利用を容易にサポートします。

MediaDriveGateway Pro FDP1254 Powered 開発元:フォーディーネットワーク株式会社

「ピタットフォーム for MEAP」をはじめとする別売のソフトウェアと連携し、文字入力が可能なフォームデータの生成や、テキストデータの二次利用、名刺データベースの作成などが簡単に行えます。

■ 本体基本仕様/コピー機能

名称	iR 5075N	iR 5065/5065N	iR 5055/5055N
形式	コンソールタイプ		
解像度	読み取り 600dpi×600dpi 書き込み 1200dpi相当×600dpi(主走査×副走査)		
階調数	25階調		
複写原稿	最大A3サイズまで:シート、ブック原稿、立休物(約2kgまで)		
複写サイズ	用紙サイズ A3, B4, A4, A4R, B5, B5R, A5R, 郵便はがき*1, 郵便往復はがき*1, 郵便4面はがき*1, 不定型サイズ(99mm×148mm~297mm×432mm)*1		
	画像受け幅 先端:4,0mm 後端:2,0mm 左右:2,5mm		
ウォームアップタイム	30秒以下(室温20度)		
ファストコピータイム		3,3秒	
(A4ヨコ,等倍,第1デッキ,原稿台ガラスから)	3,1秒		
連続複写速度	A3 37枚/分 B4 45枚/分 A4 75枚/分 B5 75枚/分	32枚/分 39枚/分 65枚/分 65枚/分	32枚/分 39枚/分 55枚/分 55枚/分
複写倍率	定型 1:1±0.5%, 1.15, 1.22, 1.41, 2.00, 4.00, 0.87, 0.82, 0.71, 0.61, 0.50, 0.25 スーム 25~400%(1%刻み)		
給紙方式/給紙容量	カセット 600枚×2		
(64g/m ² 紙)	手差し 1,700枚×2+4,000枚(サイドペーパーデッキ+AD1又はAE1)*2		
連続複写枚数	9,999枚		
電源	AC100V 15A 50Hz/60Hz共通		
最大消費電力	1.5kW以下		
エネルギー消費効率	対象外	111whh*3	56whh*3
大きさ(幅×奥行×高さ)*4	643mm×839mm×1,207mm	643mm×743mm×1,207mm	
質量	約23kg	約22kg	
縦横占有寸法(幅×奥行)*5	1,335mm×839mm	1,335mm×743mm	
メモリ容量	RAM 標準:1GB HD 40GB		
付加機能	自動用紙選択, 自動リート, オートタコ回コト, 予約コピー(20件), 静り込みにコピー, 画質選択(文字, 文字/写真, 写真), 濃度調整(自動, マニュアル), 仕上げ(ソフト, スティールソフト, グループ), 両面, ページ連写, 表紙/合紙/章紙, 製本, OHP中差し, 縮小レアウト(2in1/4in1/8in1), 移動, とじ代, 特出し, ジョブ終了通知*2, 原稿サイズ選載, 連続読込, 読込画像確認, イメージクリエイト(ネガが逆転, イメージリポート(鏡像)), インデックス紙作成, シャープネス, イメージ合成, 地検印字*2, ページ印字, 部数印字, スタンプ/日付印字, ジョブ結合, ボックス保存, コール(3つ前まで), モードメモリ(9個), お好みキー(シンプ画面2個/クイック画面10個), 画像受け幅優先, 複写コピー, リモートコピーなど		

*1 手差しレインの給紙可能 *2 オプション *3 iR 5065及びiR 5055の数値, iR 5065N/5055Nは対象外 *4 DADFを含む
*5 コートレイ及び手差しトレイを最大限伸ばした状態

■ 自動両面原稿送り装置の仕様【標準装備】

名称	DADF-S1
原稿送り装置の種類	自動両面原稿送り装置
原稿サイズ/種類	サイズ A3, B4, A4, A4R, B5, B5R, A5, A5R, B6 原稿容量 片面原稿:42~128g/m ² 両面原稿:50~128g/m ²
原稿の収納可能枚数	100枚(90g/m ²)
原稿交換速度*1(A4ヨコ)	iR 5075N:75枚/分 iR 5065/5065N:65枚/分 iR 5055/5055N:55枚/分
電源/最大消費電力約125W	本体:約123W
大きさ(幅×奥行×高さ)/質量	615mm×560mm×166mm/約20kg

*1 原稿読み取り速度は,各7枚/分(A4ヨコ)

■ LIPS LXプリンタ機能の仕様【iR 5075N/5065N/5055Nに標準装備, iR 5065/5055はオプション】

名称	LIPS LXプリンタ&スキャナキット-R1
形式	内蔵型
プリントサイズ	コピー仕様に準ずる
連続プリント速度	コピー仕様に準ずる
解像度	データ処理 1200dpi×1200dpi, 600dpi×600dpi プリント 1200dpi×1200dpi, 1200dpi相当×1200dpi相当
ページ記述言語	LIPS LX
対応プロトコル	TCP/IP (LPD/Port9100/WSD/IPP/PPS/SMB/FTP), IPX/SPX (NDS, Bindery), AppleTalk
対応OS	Microsoft Windows® 2000/SP4/XP/SP2/Server 2003/SP1/Windows Vista®/Windows® Server 2008/Windows® 7, Mac OS X(10.3.8以降)
内蔵フォント	なし
エミュレーション	標準:BMLink オプション:TTF/フォント/印刷/JPEG/ダイレクト印刷/PDF/ダイレクト印刷*1
インターフェース	USB2.0High-Speed, 100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠)
画像受け幅	全周5mm(プリントドライバにてエンジン受け幅を選択可能)

*1 ダイレクトプリント拡張キット-F1拡張時

■ LIPS Vプリンタ機能の仕様【オプション】

名称	LIPS V拡張キット-R1
形式	内蔵型
プリントサイズ	コピー仕様に準ずる
連続プリント速度	コピー仕様に準ずる
解像度	データ処理 1200dpi×1200dpi*1, 600dpi×600dpi プリント 1200dpi×1200dpi*1, 1200dpi相当×1200dpi相当
ページ記述言語	LIPS V (LIPS LX, LIPSIV, LIPSIII, LIPSII*)
対応プロトコル	TCP/IP (LPD/Port9100/WSD/IPP/PPS/SMB/FTP), IPX/SPX (NDS, Bindery), AppleTalk
対応OS	Microsoft Windows® 98 SE/Me/2000 (SP4)/XP (SP2)/Server 2003 (SP1)/Windows Vista®/Windows® Server 2008/Windows® 7, Mac OS 9.1以降, Mac OS X(10.2.8以降)
内蔵フォント	和文 平成明朝体W3, 平成角ゴシック体W5, 丸ゴシック体 欧文 Courier, Swiss, Dutch, Symbol 全4書体13セット その他 バーコード(EAN128, CODE39, NW-7, JAN, 郵便バーコード, OCRフォント)
エミュレーション	ESC/P, N201, IBM5577, HP-GL (HP-7550B), HP-GL2, BMLink
インターフェース	USB2.0High-Speed, 100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠)
画像受け幅	全周5mm(プリントドライバにてエンジン受け幅を選択可能)

*1 LIPS LXドライバ利用時

■ ブルスキャン機能の仕様【iR 5075N/5065N/5055Nに標準装備, iR 5065/5055はオプション】

名称	LIPS LXプリンタ&スキャナキット-R1
形式	白黒スキャナ
最大原稿読み取りサイズ	コピー仕様に準ずる
読み取り解像度(主走査×副走査)	75, 150, 200, 300, 400, 600dpi(75~600dpiまで1dpi単位の設定可能)
原稿読み取り速度(A4ヨコ, 300dpi)	片面時:77枚/分 (DADF利用時) 両面時:100ページ/分(両面同時読取時)
インターフェース	100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠)
対応プロトコル	TCP/IP
対応OS	Microsoft Windows® 98/Me/2000/XP/Server 2003/Windows Vista®/Windows® Server 2008/Windows® 7
ドライブ	TWAIN準拠
動作環境	RAM容量 Microsoft Windows® 98/Me(最低16MB以上, 推奨32MB以上) Windows® 2000(最低64MB以上, 推奨128MB以上) Windows® XP/Server 2003(最低128MB以上, 推奨256MB以上) Windows Vista®(最低512MB以上, 推奨1GB以上) Windows® Server 2008(最低512MB以上, 推奨2GB以上)
	HD容量 Windows® 7(最低1GB以上, 推奨2GB以上)
	表示解像度 100MB以上/空き容量 最低640×480ドット以上, 推奨800×600ドット以上
画像モード	モノクロ(2値)

■ スーパーG3FAX機能の仕様【オプション】

名称	スーパーG3 FAXボード-Z1(1回線ボード)/マルチポートFAXボード-K1(2回線ボード)
適用回線	一般加入電話回線, PSTN×1(マルチポートFAXボードは2回線), ファクシミリ通信網
走査線密度	標準モード: 8dot/mm×3.85ライン/mm ファインモード: 8dot/mm×7.7ライン/mm スーパーファインモード: 8dot/mm×15.4ライン/mm ウルトラファインモード: 16dot/mm×15.4ライン/mm SuperGS:33.6kpbs, GS:14.4kpbs
通信速度	SuperGS:33.6kpbs, GS:14.4kpbs
符号化方式	MH, MR, MMAR, JMHG
通信モード	SuperGS, G3
最大送信原稿サイズ	A3(297mm×420mm)
記録紙サイズ	A3, B4, A4, A4R, B5, B5R, A5, A5R
電送時間	約3.2秒(A4自社原稿 標準モード ECM(MMR)送信時)
ファクストリバ	インターフェース USB2.0High-Speed, 100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠) 対応プロトコル TCP/IP (LPD/Port9100/WSD/SMB), IPX/SPX (NDS, Bindery) 対応OS Microsoft Windows® 98/Me/2000/XP/Server 2003/Windows Vista®/Windows® Server 2008/Windows® 7, Mac OS X(10.1.5以降)
備考	ワンタッチボタン200件*1, 宛先表1, 600件*1 同報送信:最大256宛先, 送信予約:最大64ジョブ 送信機能:回転送信, 手動送信, メモリ送信, タイレクト送信, 回線検索, 発信元記録, 発信元名称(50件), ジョブ終了通知*2, FAX番号確認入力, Fコード, ハスワード 受信機能:回転受信, 両面記録, カセット選択, 画像縮小, 受信記録, 2in1記録, TEL/FAX自動切替*, 手動受信*2, オンプック, リモート受信, 排紙レイト設定

*1 ワンタッチ及び宛先表は, ファイル送信/メール送信などの宛先表と共通です。 *2 オプション
*3 コートレイ及び手差しトレイを最大限伸ばした状態

■ ブリュスキャン機能の仕様【オプション】

名称	Send拡張キット-Q1
形式	白黒スキャナ
最大原稿読み取りサイズ	コピー仕様に準ずる
読み取り解像度(主走査×副走査)	100×100dpi, 200×100dpi, 200×200dpi, 200×400dpi, 300×300dpi, 400×400dpi, 600×600dpi
原稿読み取り速度(A4ヨコ, 300dpi)	片面時:77枚/分 (DADF利用時) 両面時:100ページ/分(両面同時読取時)
インターフェース	100Base-TX/10Base-T (IEEE802.3準拠)
対応プロトコル	SMB (TCP/IP), FTP (TCP/IP), SMTP (TCP/IP)*1, NCP (IPX), WebDAV*2
対応OS/アプリケーション	Microsoft Windows® 98 SE/Me/XP (SP2)/2000 Professional (SP4以降)/2000 Server (SP4以降)/Server 2003 (SP1以降)/Windows Vista®/Windows® 7, Samba 2.2.8.0/Mac OS 10.4.X, RedHat Linux3.0
	FTP Microsoft Internet Information Server Version 5.0/5.1/6.0, Mac OS 10.4.X, RedHat Linux9.0, 日本語Solaris Version2.6以降
	WebDAV Microsoft Internet Information Server Version 5.0/5.1/6.0, Apache2 (Mac OS 10.4.X, RedHat Linux 9.0, 日本語Solaris Version1.0以降)
	SMTP Microsoft Exchange Server 2000 (SP3), Windows® Server 2003 (SMTP Service), Sendmail8.12.8, Lotus Domino R6.5
	NCP Novell NetWare 5.1J, 6.0J, 6.5J
出力フォーマット	TIFF (MMR), シリシグループ/マルチページ)/PDF (シングルページ/マルチページ)
画像モード	文字, 文字/写真, 写真
付加機能	暗号化PDF生成機能*3, サーチャブルPDF生成機能(OCR)*3, 機器署名PDF生成機能*3, ユーザー署名PDF生成機能*3, タイムスタンプPDF生成機能*3

*1 SMTP認証:POP before SMTP及び, SMTP送信時の暗号化 (SSL) 通信に対応しています。 *2 暗号化 (SSL) 通信に対応しています。 *3 オプション

■ インターネットファクス送受信, インターネットファクス送受信機能【オプション】

名称	Send拡張キット-Q1
通信プロトコル	インターネットFAX SMTP*1 (送受信) インターネットFAX SMTP*1 (送受信)
通信モード	Simpleモード, Fullモード (ITU-T, T.37及びW-NET FAX準拠)
通信可能用紙サイズ	A3, B4, A4, A4R, B5, B5Rは相手先設定により可能
解像度	モノクロ 200×100dpi, 200×200dpi, 200×400dpi*3, 300×300dpi*3, 400×400dpi*3, 600×600dpi*3
対応メールアドレス	Microsoft Exchange Server 2000 (SP3), Windows® Server 2003 (SMTP Service), Sendmail8.12.8, Lotus Domino R6.5

*1 SMTP認証:POP before SMTP及び, SMTP送受信時の暗号化 (SSL) 通信に対応しています。
*2 APPOP及び, POP受信時の暗号化 (SSL) 通信に対応しています。 *3 相手先設定(受信機能の能力設定)により可能

iR 5075N 本体標準価格(税別) 2,880,000円

iR 5065N 本体標準価格(税別) 2,380,000円


iR 5055 本体標準価格(税別) 2,080,000円

iR 5055N 本体標準価格(税別) 2,280,000円

※製品改良のため予告なく変更を行うことがあります。記載の内容は2014年1月現在のものです。
●記載の価格には感光体, 消耗品類の価格及び消費税は含まれておりません。本体ならびに関連する消耗品, サービス業務などにつきましては, 別途消費税を申し受けますので御了承願います。
●別途保守サービスが必要ですので, 料金方式, 用紙などの価格の詳細については担当セールスにお問い合わせください。
●保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は, 製品の製造打ち切り後7年です。(補修用性能部品の, その製品の機能を維持するために必要な部品です。)
●Microsoft, Windowsは米国マイクロソフト社の米国及び, その他の国における登録商標です。
●Macintosh, Mac, AppleTalkは米国アップル社の商標です。

●IPX/SPXは米国Novell Inc.の米国における商標です。
●Canon, Canonロゴ, imageRUNNER, Satera, NetSpot, imageWAREはキヤノン株式会社の登録商標です。
●BMLinkは, 社団法人ビジネス機械情報システム産業協会(JBMIA)の商標です。
●本カタログに記載されている会社名, 商品名は, 一般に各社の登録商標または商標です。
●本カタログ内のコピーサンプルは実際のプリントアウトとは異なります。
●本カタログ内の画面は, ハメコミ合致です。

このカタログは, エコマーク認定の再生紙を使用しています。



CS推進活動
(Customer Satisfaction)

キヤングループは総力を上げて、お客様にご満足いく、愛される製品づくり/販売・サービス活動を展開しております。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

Home Page **キヤノン imageRUNNER ホームページ**
canon.jp/imagerunner

電話 **キヤノンお客様相談センター**
モノクロ複合機 (iR) **050-555-9002**
※おかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間(平日) 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土・日・祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます。)
※海外からご利用の方, または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9626をご利用ください。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

Canon キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STORE

安全にお使いいただくために

- ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上, 正しくお使いください。
- 表示された正しい電圧・電圧でお使いください。
- アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合, 感電するおそれがあります。



●お求めは信用のある当店で

2014年1月現在

00000000

00323074